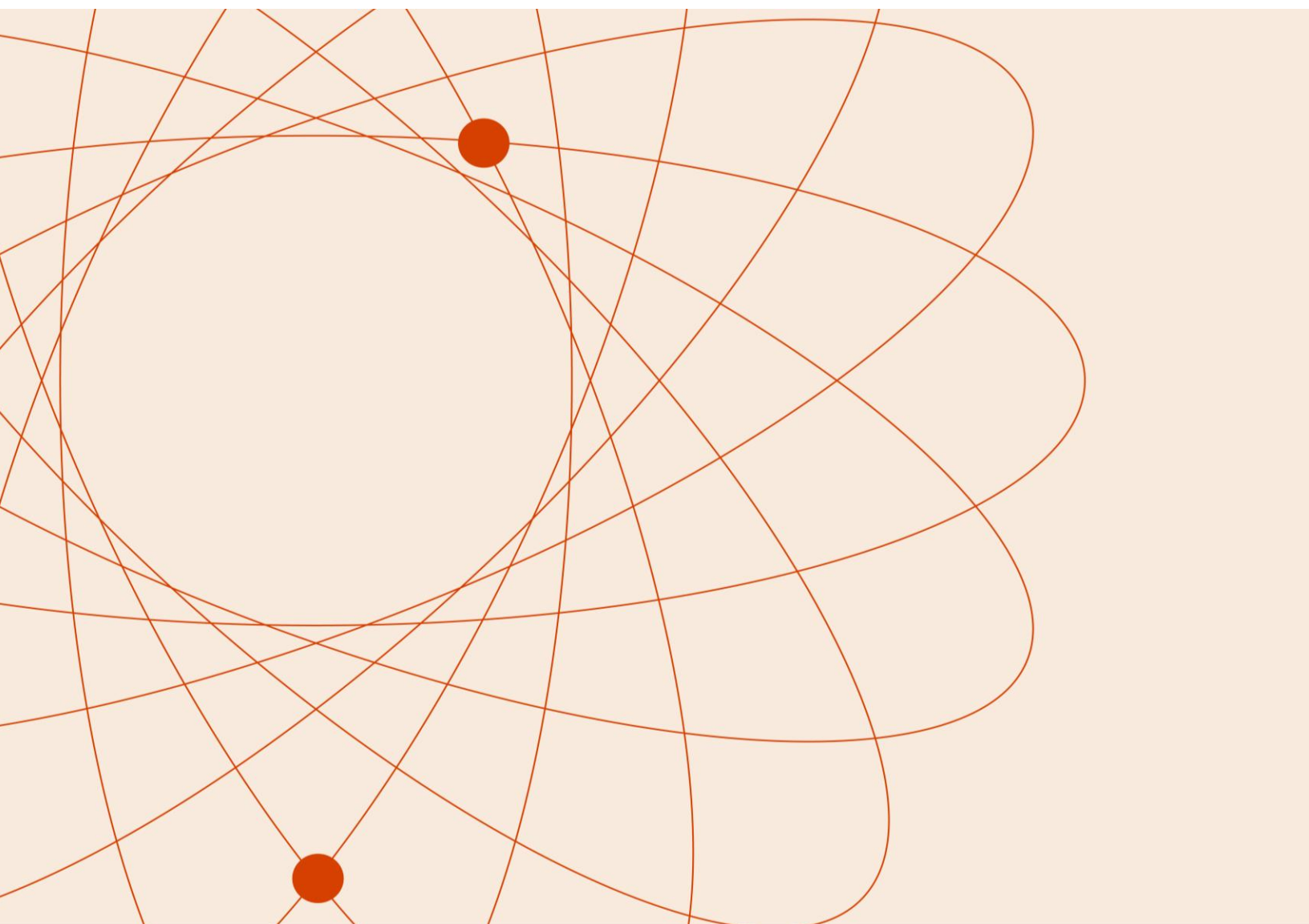


ONESOURCE Global Trade Visibility (GTV)

ユーザーガイド

Version 26.3



Contents

はじめに.....	5
メインメニュー.....	5
GTV ダッシュボード.....	5
ダッシュボードのナビゲーション.....	5
現在の設定	5
表示オプション	6
マップナビゲーション	7
ダッシュボードのレポートナビゲーション.....	9
ダッシュボードの保守.....	11
個人用ダッシュボードの保守	11
個人用ダッシュボードの作成	11
既存の個人用ダッシュボードの修正.....	14
既存の個人用ダッシュボードの削除.....	15
共有ダッシュボードの保守	17
共有ダッシュボードの作成	17
既存の共有ダッシュボードの修正	21
既存の共有ダッシュボードの削除	22
Global Trade Visibility レポート	23
カテゴリナビゲーション	23
ビューナビゲーション	24
独立したビュー.....	24
対象のシーケンシャルビュー	25
レポートナビゲーション	26
トップレポート.....	26
すべてレポート.....	27
YoY（前年比）レポート	27
データ検証レポート.....	28
確認済み/無視へのオープン検証の更新.....	29
レポートリンク	30
関税分析.....	30
EV（搬入検証）のビュー	31
WCO 説明.....	31
レポートオプション.....	32
表示オプション.....	32

フィルター追加/管理	33
フィルター追加	33
フィルター管理	36
What If オプション	36
関税	37
生産関連	38
What If ベストプラクティスと提案	40
お気に入りの星	42
お気に入りレポートの削除	43
レポートの印刷機能 (グラフ)	44
レポートの抽出機能 (グリッド)	45
レポートの共有機能	46
注釈	47
GTV メモのレポート	48
申告詳細ビュー	48
申告の検索	48
グリッドの並べ替えとフィルタリング	50
テーブルビュー	50
GTV レポートルックアップ	52
ドック (レポート)	52
一括レポート設定	53
相互参照データ設定	54
ステージングデータの更新	55
クライアント主導のデータ検証	55
標準データ検証	56
必須データ検証	58
GTV メールテンプレート	59
優遇プログラム	60
国地域	61
地域の新規作成	62
地域の有効化	63
地域の無効化	63
港コード	64
積地港の追加	64
既存の積地港の変更	65

既存の積地港の検索.....	66
為替レート.....	66
ブローカーデータ監査管理	68
ブローカーデータ監査画面のナビゲーション.....	69
ブローカーデータ監査プロセス.....	72
申告サンプルへのアクセス	72
ブローカーデータ監査詳細（グリッドビュー）	73
ブローカーデータ監査詳細（テーブルビュー）	75
ブローカー監査注釈の追加	76
全体注釈の追加.....	77
監査ステータスの設定.....	78
申告詳細の抽出.....	79
ブローカーデータ監査エントリの更新.....	80
ブローカーデータ監査の転記	80
GTV 検索.....	82
GTV 検索の使用.....	83
検索の保存	86
保存した検索の「カテゴリ」の作成.....	87
保存した検索の取得.....	88
保存した検索の編集/コピー	89
新規検索の作成.....	89
抽出機能の使用.....	90
[検索を削除] オプションの使用	90
用語と主要定義.....	90

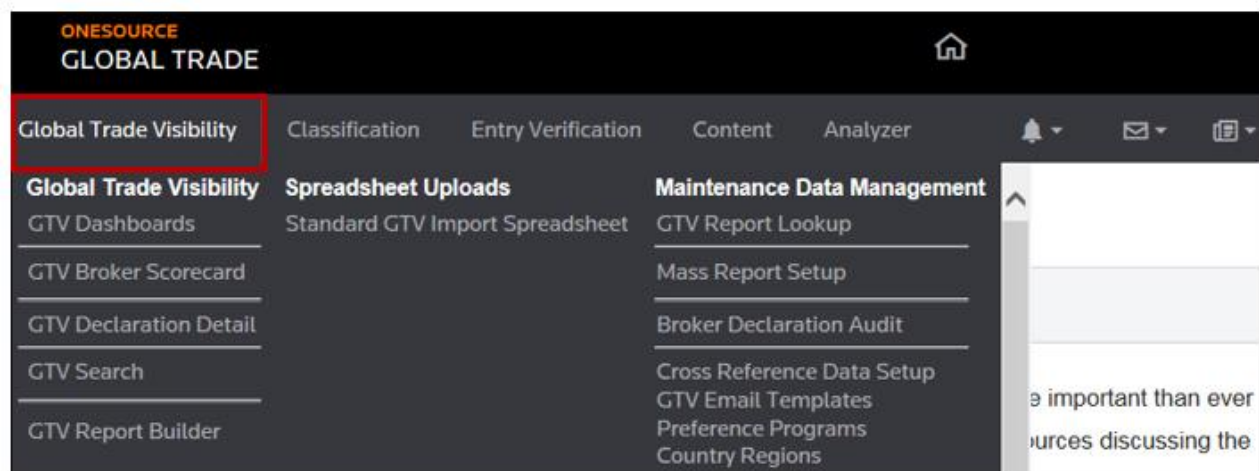
はじめに

ONESOURCE Global Trade Visibility (GTV)ソリューションは、顧客の取引データを集約した包括的なグローバル参照ツールであり、グローバルレベルのレポートを表示できます。このレポート作成プロセスによって、複数の国のデータを一度にレビューし分析するための、統一されたプラットフォームが実現します。

このシステムは、すべての通関申告をグローバルに把握できる高レベルの「管制塔」ビューを提供します。それらの通関申告は、効果的な分析のために統一されマッピングされています。GTVを使用すると、潜在的なコスト削減の機会やコンプライアンス上のリスクを特定できます。GTVにはすぐに使用できる多数のレポートが付属しており、各レポートをさらに掘り下げて、より具体的な目的に使用することができます。

メインメニュー

ログインして [Global Trade Visibility] メニューをクリックすると、使用可能なオプションのリストが表示されます。メニュー項目を選択するには、目的のオプションにカーソルを合わせてクリックします。



GTV ダッシュボード

[GTV ダッシュボード] 画面は、複数のレポートを同時に表示するために使用できます。ユーザーの必要に応じて、ダッシュボードを共有するように設定することも、個人用に設定することもできます。この画面を開くには、[Global Trade Visibility] メニューから [GTVダッシュボード] を選択します。

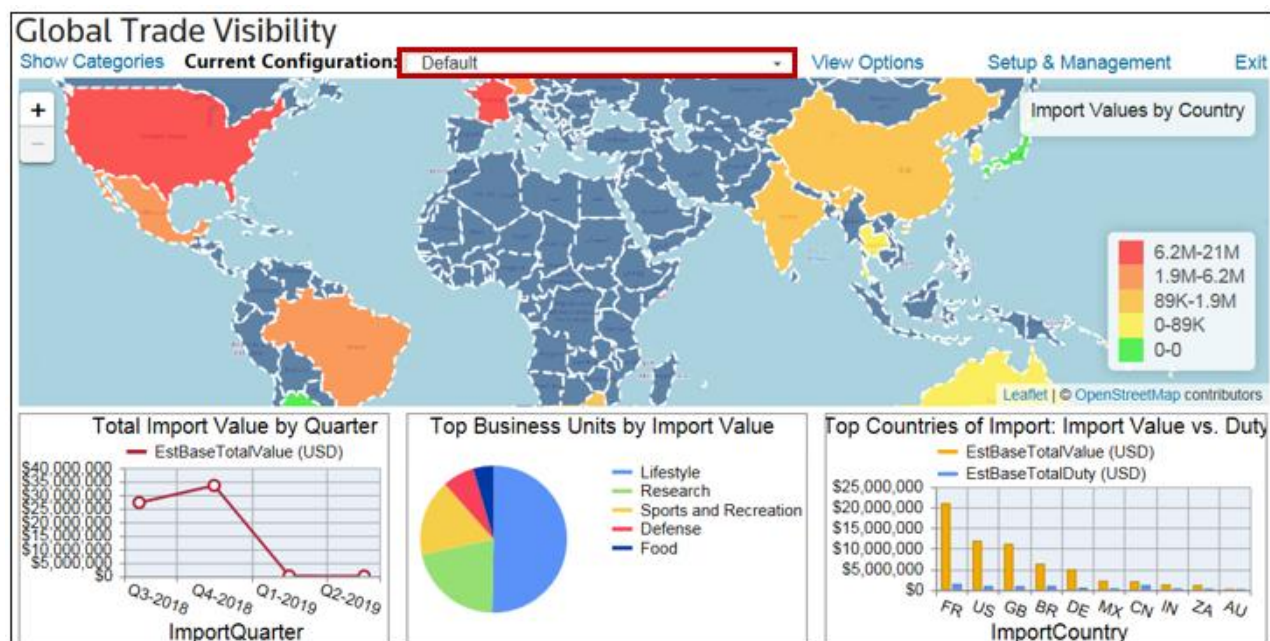
ダッシュボードのナビゲーション

現在の設定

[現在の設定] ドロップダウンは、画面の左上にあり、追加のダッシュボード設定オプションに探索するために使用できます。

個人的設定はユーザーごとに利用できます。

共有設定は一般的なセキュリティグループで共有されます。



表示オプション

[表示オプション] リンク（画面の右上）は、すべてのシステム（ダッシュボードを含む）レポートに表示される日付の範囲を修正するために使用されます。

[表示オプション] を使用するには、リンクをクリックします。これにより、日付範囲のオプションを複数備えた [表示オプション] ポップアップが開きます。



ポップアップの上部には、データを読み込んだ最も古い日付と最も新しい日付の日付パラメーターがあります。

ポップアップの中央には、複数の日付範囲オプションがあります。

ポップアップの下部には、すべての範囲内の国と、データが国ごとに読み込まれた最後の日付を含むドロップダウンがあります。

すべてのロード日付は、情報が ONESOURCE に読み込まれた時間に基づきます。

[日付の範囲の表示] セクションには、選択するさまざまなオプションがあります。

オプション	説明
本年	年から日（本年の1月1日から）
昨年	現在の日付 - 365 日
前 2 年	現在の日付 - 730 日
会計年度	企業の会計年度
カスタム範囲	カスタム範囲(ユーザーが選択した日付パラメータ)

日付範囲を選択した後、右上隅にある [X] をクリックして、[表示オプション] ポップアップを閉じます。これにより、ダッシュボードと、ONESOURCE GTV 内のすべてのレポートの両方が、更新した日付範囲で再レンダリングされます。更新した日付範囲は、選択が行われたパートナー ID にのみ使用されます。

View Options
X

Oldest Load BR - 2015-01-19
Newest Load IN - 2019-05-28

Display Date Range
☐ Current Year (from Jan 1)
☒ Previous Year (-365 days)
☐ Previous Two Years (-730 days)
☐ Fiscal Year
☐ Custom Range

2019-01-01
TO
2019-06-20

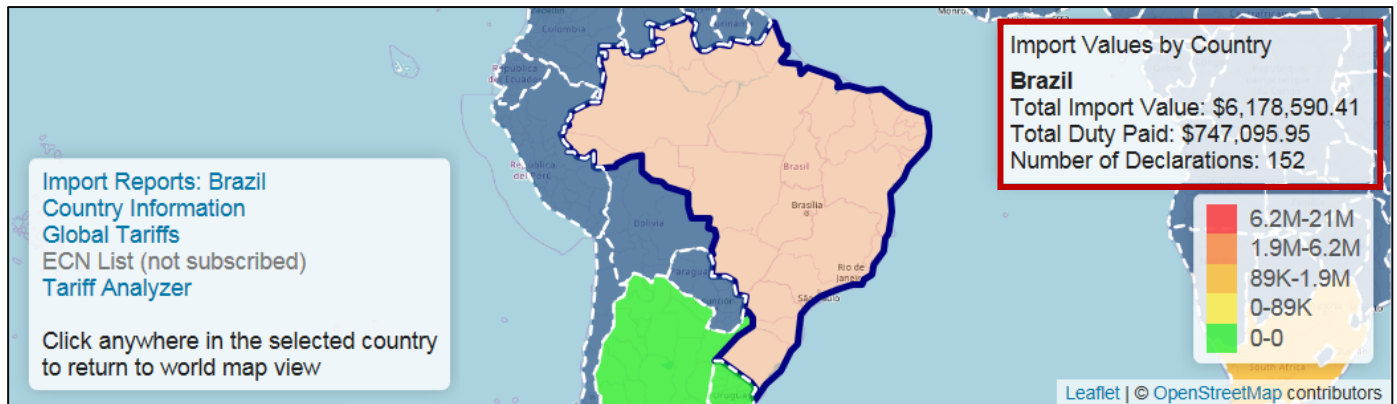
Last Data Load Date by Country:
ZA - 2018-07-02

マップナビゲーション

国固有の追加情報は、画面に表示された1組のテキストボックスに示されます。最初のテキストボックスには国別の輸入価額が表示され、次の値が示されます。

- 合計輸入価額
- 合計支払い済み関税
- 申告数

このテキストボックスは、マウスを国の上に置いたときにマップの右上に表示され、国をクリックすると画面に表示され続けます。



2 番目のテキストボックスは、ONESOURCE Global Trade Content への現在のサブスクリプションに基づいて設定されます。これには以下の情報が含まれる場合があります。

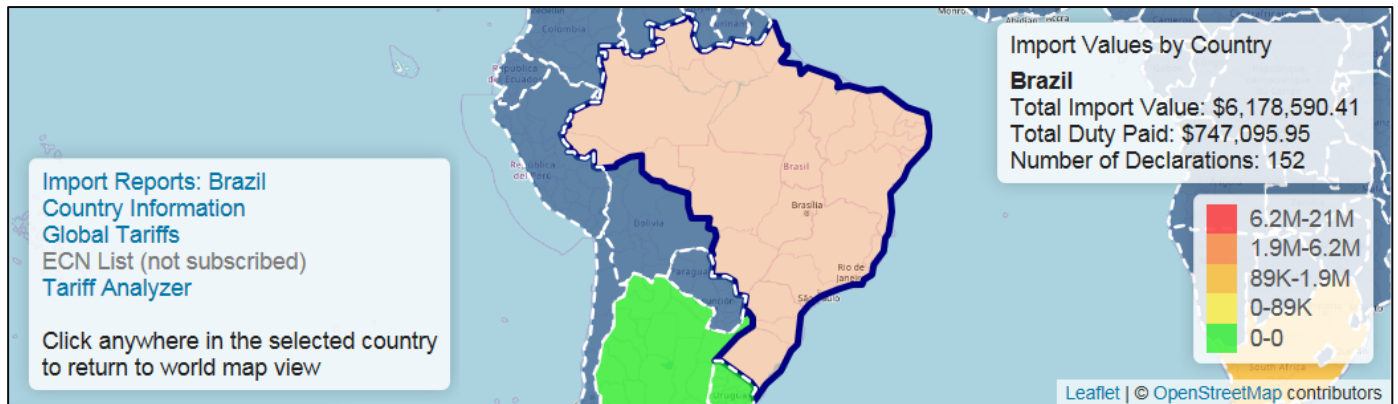
- 国情報
- グローバル関税
- ECN リスト
- 関税分析

このテキストボックスは、国をクリックするとマップの左下に表示されます。一覧表示されている内容オプションにアクセスできない場合、そのリンクは非アクティブになります。リンクを有効にするには、システム管理者に連絡してください。



Global Trade Content 機能に関する詳細については、ONESOURCE Global Trade Content ユーザーガイドを参照してください。

世界地図ビューに戻るには、選択した国の任意の場所をクリックします。



選択した国のコンテンツ	説明
輸入レコード（国選択済み）	ダッシュボード設定を定めるときに、マップ対象として選択したレポートを開きます。詳細については、「ダッシュボードの作成/編集」を参照してください。
国情報	ONESOURCE「国情報」の内容ポップアップを開きます。ここでは、国固有の情報のさまざまな要素が、範囲内の内容のレベルに基づいて表示されます。
グローバル関税	選択した国の ONESOURCE「グローバル関税」の内容ポップアップを開きます。完全な実行関税率表が表示されます。
ECN リスト	ONESOURCE「ECN/デュアルユースリスト」の内容ポップアップを開きます。選択した国の完全な ECN 規制リストが表示されます。
関税分析	ONESOURCE「関税分析」コンテンツポップアップを開きます。選択した国が、[仕向国] フィールドに事前に入力されます。

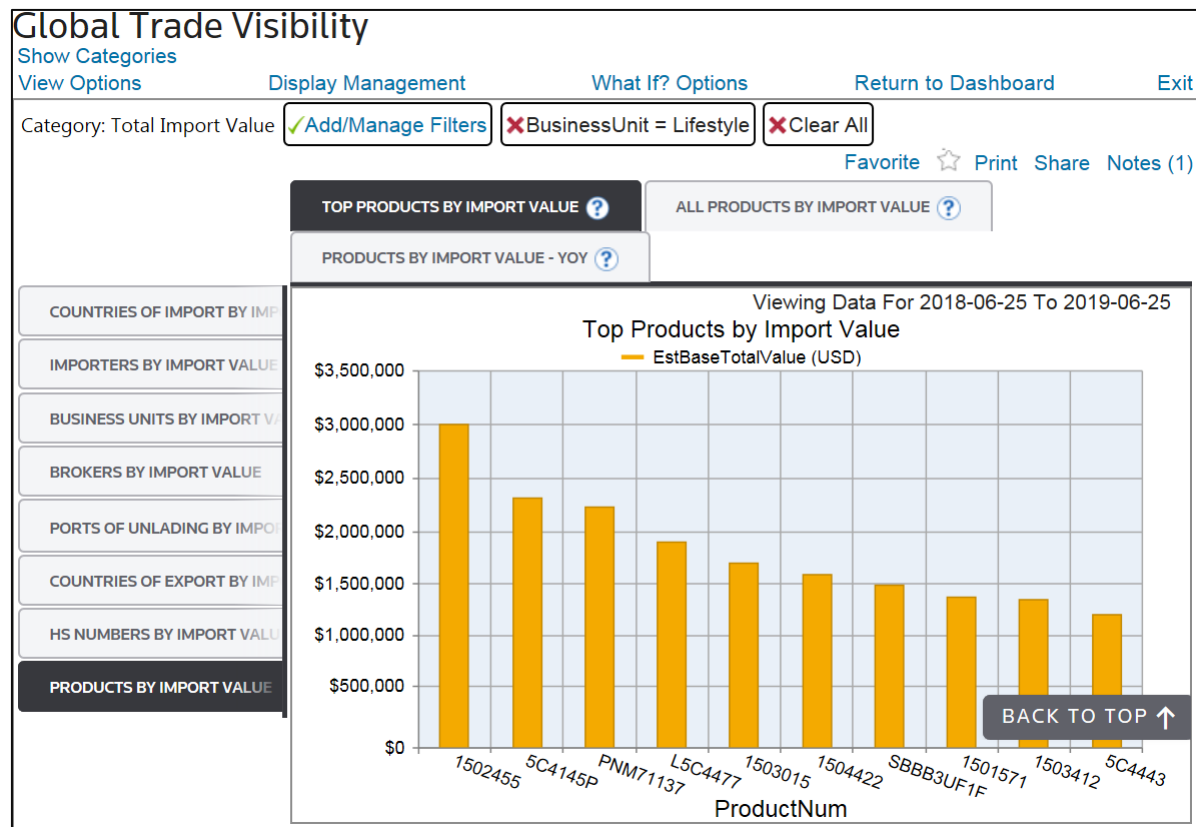
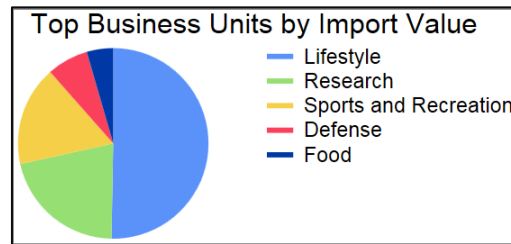
ダッシュボードのレポートナビゲーション

追加のレポートをダッシュボードに追加して、クエリの包括的な場所をさらに作成することができます。左上に対して設定を選択した後、ダッシュボードが再生成され、選択した名前に関連付けられた選択済みのマップとレポートが表示されます。どのグラフ、チャート、グリッドレポートでもダッシュボード設定に関連付けることができます。

ダッシュボードに表示されるレポートには、関連付けられた対象も含めることができます。新しいダッシュボードを設定するとき、ダッシュボードからのレポートリンクを、システム内の任意のレポートに割り当てることができます。

対象を使用するには、対象リンク機能で使用するよう設定された任意のレポート内で変数を選択してクリックします。変数を選択すると、ダッシュボードから、適切なフィルターが適用された事前設定されたレポートにリダイレクトされます。

下の例では、ダッシュボードの [輸入価額別のトップブローカー] レポートから「CSM Freight」が選択されました。このレポートには関連付けられた対象があるので、「ブローカー名 = CSM Freight」フィルターで [輸入価額別のトップ製品] レポートに移動しました。



ダッシュボードの保守

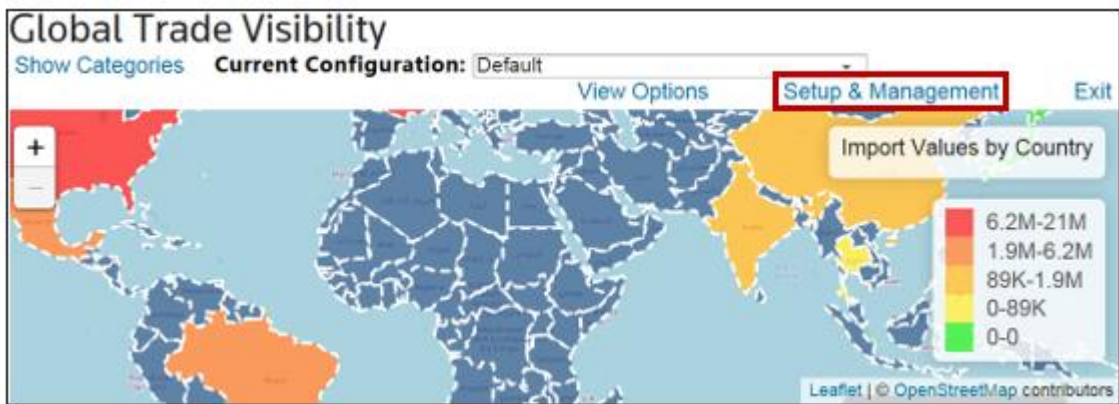
作成したダッシュボードは、個人用または共有です。

個人用ダッシュボード	このダッシュボードは、作成した人だけに表示されます。
共有ダッシュボード	このダッシュボードは、アクセス権限が与えられたセキュリティグループに表示されます。管理者ユーザーだけが共有ダッシュボードを作成できます。

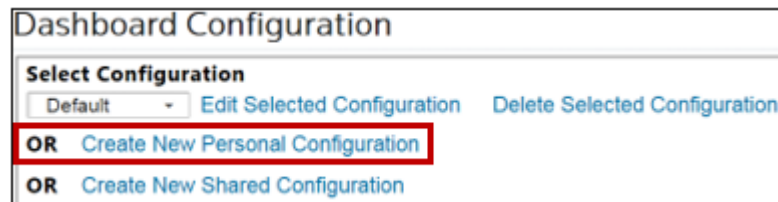
個人用ダッシュボードの保守

個人用ダッシュボードの作成

新しい個人用ダッシュボードを作成するには、[設定と管理] をクリックします。これにより [ダッシュボード設定] ポップアップが開きます。ここにはダッシュボード設定オプションが配置されています。



[ダッシュボード設定] ポップアップで、[新しい個人用設定の作成] をクリックします。



ポップアップは更新し、上部に[名前]、[グリッド]、[マップ]、[レポート]、[権限] の5つの進捗ステップが表示されます。現在の設定ステップは青色になります。

名前	新しく作成した個人用ダッシュボードに名前を付けます（100 文字に制限）。
-----------	---------------------------------------

続行するには、[保存して続行] をクリックします。

ダッシュボード設定のメイン画面に戻るには、[キャンセル] をクリックします。

ダッシュボードに戻るには、[X] をクリックします。[キャンセル] または [X] をクリックすると、すべての変更が保存されずに破棄されます。

Name
Grid
Map
Reports
Permissions

Name
Personal Dashboard TR

Cancel
Save and Continue

タブ	説明
グリッド	行数: 個人用ダッシュボードで表示する行数（2 または 3）を変更します。 列数: 個人用ダッシュボードで表示する列数（2 または 3）を変更します。

続行するには、[保存して続行] をクリックします。ダッシュボードに戻るには、[X] をクリックします。[X] をクリックすると、すべての変更が破棄され、[ダッシュボード設定] ポップアップが終了します。

Name
Grid
Map
Reports
Permissions

Number Of Rows 2
Number Of Columns 3

Previous
Save and Continue

マップ	マップを使用しますか?: 個人用ダッシュボードでマップを表示するには、[はい] をクリックして、その他のフィールドをすべて入力します。マップが表示されない場合は、[いいえ] をクリックし、[保存して続行] をクリックします。 マップ位置: [上部] をクリックすると、個人用ダッシュボードの上部にマップが表示されます。[下部] をクリックすると、個人用ダッシュボードの下部にマップが表示されます。 選択したマップ: 利用可能なオプションからマップタイプを選択します。 マップ対象: このドロップダウンを使用して、マップホバリングテキストボックスで対象となるレポートを選択します。[マップ対象] には、必要なレポートの検索に役立つ先行入力機能があります。対象が必要でない場合は、ドロップダウンを [対象を選択してください...] に戻します。 注釈: 使用する場合、マップは、ダッシュボードの行全体を使用します。
-----	--

続行するには、[保存して続行] をクリックします。

ダッシュボードに戻るには、[X] をクリックします。[X] をクリックすると、すべての変更が破棄され、[ダッシュボード設定] ポップアップが終了します。

Name	Grid	Map	Reports	Permissions
Use Map?	Yes			
Map Position	Top			
Selected Map	Import Values by Country			
Map Target	Import Value Tracking: Total Import Value by Month (Waterfall)			
			Previous	Save and Continue

タブ	説明
レポート	このタブは、最終的なダッシュボードレイアウトを模倣するように生成します。たとえば、マップを選択した場合、割り当てられた行全体（上部または下部）がレポートの選択に使用できなくなります。

レポートを割り当てるには、[選択] をクリックします。

Name	Grid	Map	Reports	Permissions
MAP: Import Values by Country				
No Selected Report		No Selected Report		
Select		Select		
			Previous	Continue

[レポートを選択] ポップアップが開き、次の 2 つのオプションが表示されます。

レポートを選択	新しい個人用ダッシュボードに表示するレポートを選択します。
対象を選択	新しい個人用ダッシュボードでレポートと関連付ける対象を選択します。

ドロップダウンボックスには、必要なレポートの検索に役立つ先行入力機能があります。レポートを対象に関連付ける必要がない場合は、ドロップダウンを [対象を選択してください...] に戻します。続行するには、[選択したレポートを保存] をクリックします。

[ダッシュボード設定] ポップアップに戻るには、[キャンセル] または [X] をクリックします。[キャンセル] か [X] をクリックすると、すべての変更が破棄され、ポップアップが閉じられます。

Select Report	X
Select Report	
Select a Report...	
Select Target	
Select a Target...	
Save Selected Report	Cancel

続行するには、[続行] をクリックします。前の画面に戻るには、[前へ] をクリックします。

ダッシュボードに戻るには、ポップアップの右上にある [X] をクリックします。[X] をクリックすると、すべての変更が破棄され、ポップアップが閉じられます。

Name	Grid	Map	Reports	Permissions
MAP: Import Values by Country				
Report: Total Import Value by Quarter Target: Top Countries of Import by Import Value Select		Report: All Release to Delivery by Broker Target: All Arrival to Delivery by Broker Select		
			Previous	Continue

権限

個人用ダッシュボードは所有者だけに表示されます。

すべての選択を転記するには、[完了] をクリックします。

前の画面に戻るには、[前へ] をクリックします。

[ダッシュボード設定] ポップアップを閉じ、ダッシュボードに戻るには、[X] をクリックします。[X] をクリックすると、変更内容は保存されません。

Name	Grid	Map	Reports	Permissions
User configurations are visible only to the owner				
			Previous	Finish

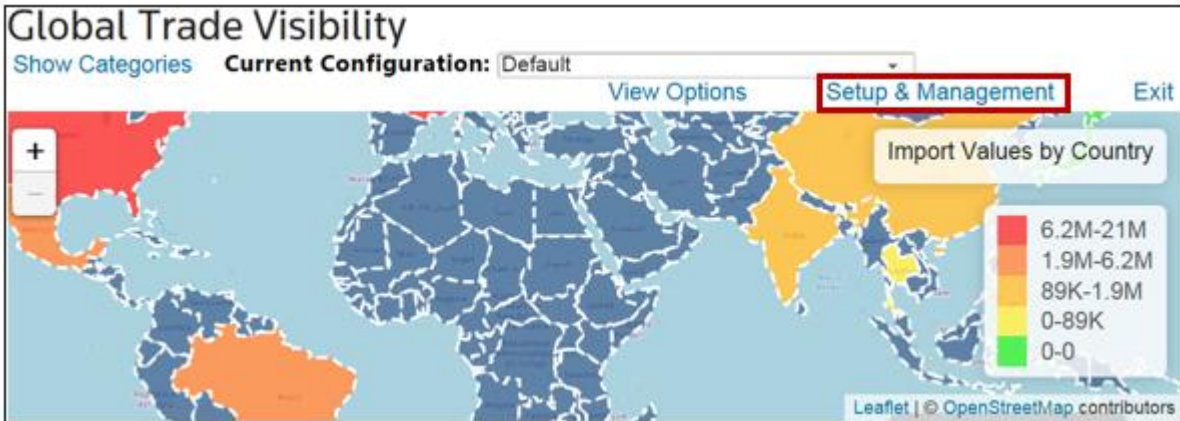
個人用ダッシュボードが転記されると、[ダッシュボード設定] ポップアップにメッセージ（「設定が保存されました」）が表示されます。[X] をクリックすると、ポップアップが閉じ、ダッシュボードに戻ります。

 The configuration has been saved.

Select Configuration
 Personal Dashboard TR ▾ [Edit Selected Configuration](#) [Delete Selected Configuration](#)
 OR [Create New Personal Configuration](#)
 OR [Create New Shared Configuration](#)

既存の個人用ダッシュボードの修正

既存の個人用ダッシュボードを修正するには、[設定と管理] をクリックします。



これにより [ダッシュボード設定] ポップアップが開きます。ここにはダッシュボード設定オプションが配置されています。[設定の選択] ドロップダウンを使用して、編集するダッシュボードを探し、[選択した設定を編集] をクリックします。

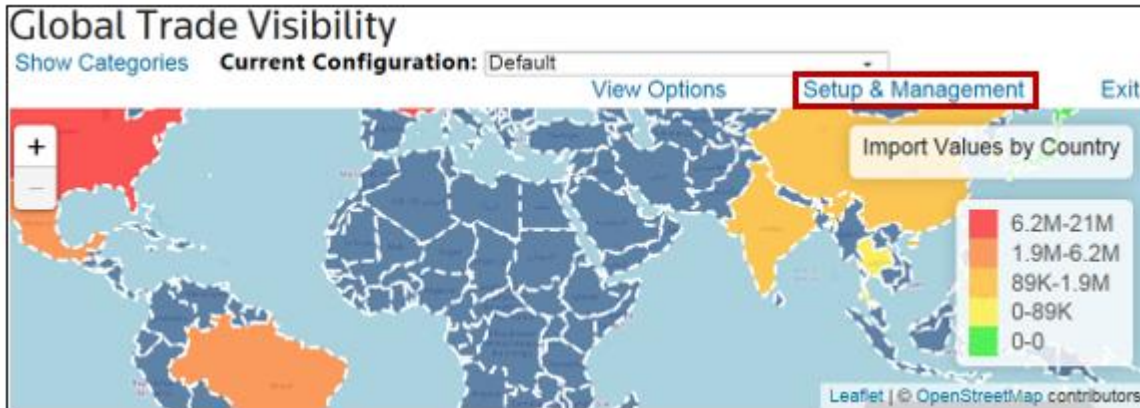
[選択した設定を編集] をクリックすると、ポップアップが更新され、上部に [名前]、[グリッド]、[マップ]、[レポート]、[権限] の 5 つの進捗ステップが表示されます。

現在の設定ステップは、異なる色で表示されます。個人用ダッシュボードの編集は、新しい個人用ダッシュボードの作成と同じプロセスステップに従います。

詳細については、このユーザーガイドの「個人用ダッシュボードの作成」のセクションを参照してください。

既存の個人用ダッシュボードの削除

個人用ダッシュボードを削除するには、[設定と管理] をクリックします。



これにより [ダッシュボード設定] ポップアップが開きます。ここにはダッシュボード設定オプションが配置されています。[設定の選択] ドロップダウンを使用して、削除するダッシュボードを探して、[選択した設定を削除] をクリックします。

[削除を確認する] ポップアップが開き、ダッシュボードの削除を確認するように求められます。続行するには、[OK] をクリックします。キャンセルするには、[キャンセル] をクリックします。

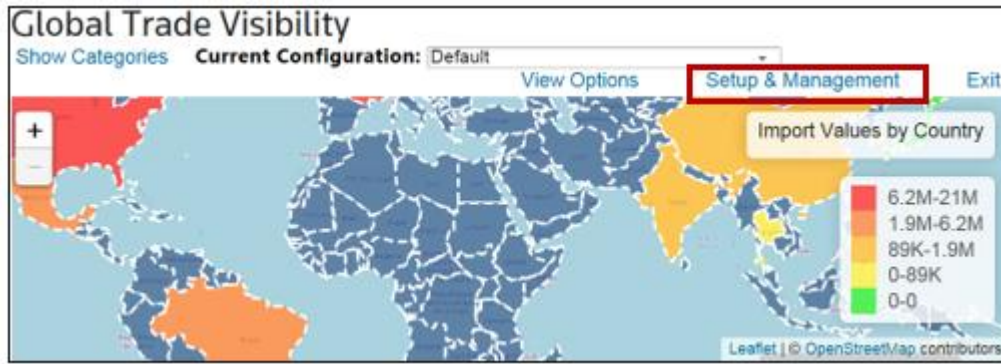
個人用ダッシュボードを削除すると、[ダッシュボード設定] ポップアップにメッセージ（「設定が正常に削除されました」）が表示されます。

[X] をクリックすると、ポップアップが閉じ、ダッシュボードに戻ります。

共有ダッシュボードの保守

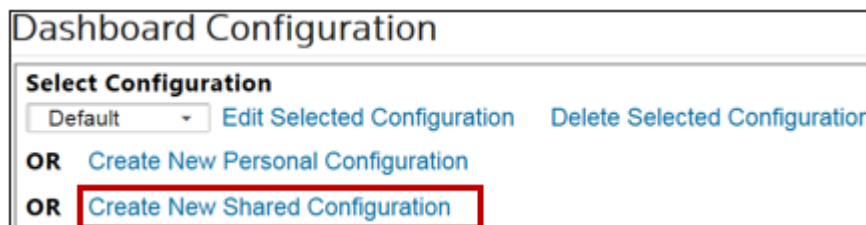
共有ダッシュボードの作成

新しい共有ダッシュボードを作成するには、[設定と管理] をクリックします。これにより [ダッシュボード設定] ポップアップが開きます。ここにはダッシュボード設定オプションが配置されています。



[ダッシュボード設定] ポップアップで、[新しい共有設定を作成] をクリックします。

注釈: 管理者セキュリティグループのユーザーだけが、共有ダッシュボードの作成、編集、削除を行えます。



ポップアップは更新し、上部に[名前]、[グリッド]、[マップ]、[レポート]、[権限] の5つの進捗ステップが表示されます。現在の設定ステップは、他のステップとは異なる色で表示されます。

名前	新しく作成した共有ダッシュボードに名前を付けます（100 文字に制限）。 注釈: 管理者ユーザーだけが共有ダッシュボードに名前を付けられます。
-----------	--

続行するには、[保存して続行] をクリックします。

ダッシュボードのメイン画面に戻るには、[キャンセル] または [X] をクリックします。[キャンセル] または [X] をクリックすると、すべての変更が保存されずに破棄されます。

Name	Grid	Map	Reports	Permissions
Name Shared Dashboard TR				
Cancel		Save and Continue		

タブ	説明
グリッド	- 行数: 個人用ダッシュボードで表示する行数 (2 または 3) を変更します。 - 列数: 個人用ダッシュボードで表示する列数 (2 または 3) を変更します。

続行するには、[保存して続行] をクリックします。

ダッシュボードに戻るには、[X] をクリックします。[X] をクリックすると、すべての変更が破棄され、[ダッシュボード設定] ポップアップが終了します。

Name	Grid	Map	Reports	Permissions
Number Of Rows 2				
Number Of Columns 2				
Previous		Save and Continue		

マップ	マップを使用しますか?: 個人用ダッシュボードでマップを表示するには、[はい] をクリックして、その他のフィールドをすべて入力します。マップが表示されない場合は、[いいえ] をクリックし、[保存して続行] をクリックします。 マップ位置: [上部] をクリックすると、個人用ダッシュボードの上部にマップが表示されます。[下部] をクリックすると、個人用ダッシュボードの下部にマップが表示されます。 選択したマップ: 利用可能なオプションからマップタイプを選択します。 マップ対象: このドロップダウンを使用して、マップホバリングテキストボックスで対象となるレポートを選択します。[マップ対象] には、必要なレポートの検索に役立つ先行入力機能があります。対象が必要でない場合は、ドロップダウンを [対象を選択してください...] に戻します。 注釈: 使用する場合、マップは、ダッシュボードの行全体を使用します。
-----	--

続行するには、[保存して続行] をクリックします。

ダッシュボードに戻るには、[X] をクリックします。[X] をクリックすると、すべての変更が破棄され、[ダッシュボード設定] ポップアップが終了します。

Name	Grid	Map	Reports	Permissions
Use Map?	Yes			
Map Position	Top			
Selected Map	Import Values by Country			
Map Target	Import Value Tracking: Total Import Value by Month (Waterfall)			
			Previous	Save and Continue

レポート このタブは、最終的なダッシュボードレイアウトを模倣するように生成します。たとえば、マップを選択した場合、割り当てられた行全体（上部または下部）がレポートの選択に使用できなくなります。

レポートを割り当てるには、[選択] をクリックします。

Name	Grid	Map	Reports	Permissions
MAP: Import Values by Country				
No Selected Report		No Selected Report		
Select		Select		
			Previous	Continue

[レポートを選択] ポップアップが開き、次の 2 つのオプションが表示されます。

レポートを選択	新しい共有ダッシュボードに表示するレポートを選択します。
対象を選択	共有ダッシュボードでレポートと関連付ける対象を選択します。

ドロップダウンボックスには、必要なレポートの検索に役立つ先行入力機能があります。レポートを対象に関連付ける必要がない場合は、ドロップダウンを [対象を選択してください...] に戻します。

続行するには、[選択したレポートを保存] をクリックします。

[ダッシュボード設定] ポップアップに戻るには、[キャンセル] または [X] をクリックします。[キャンセル] か [X] をクリックすると、すべての変更が破棄され、ポップアップが閉じられます。

Select Report

X

Select Report

Select a Report...

Select Target

Select a Target...

Save Selected Report

Cancel

続行するには、[続行] をクリックします。

前の画面に戻るには、[前へ] をクリックします。

ダッシュボードに戻るには、ポップアップの右上にある [X] をクリックします。[X] をクリックすると、すべての変更が破棄され、ポップアップが閉じられます。

Name	Grid	Map	Reports	Permissions
MAP: Import Values by Country				
Report: Total Import Value by Quarter Target: Top Countries of Import by Import Value Select		Report: All Release to Delivery by Broker Target: All Arrival to Delivery by Broker Select		
		Previous		Continue

権限

管理者ユーザーが更新する管理権限を持っている利用可能なユーザーグループをすべて表示します。

非管理者ユーザーが共有ダッシュボードを表示するには、そのユーザーの対応するグループの横にあるチェックボックスを、管理者ユーザーがオンにする必要があります。

すべての選択を転記するには、[完了] をクリックします。

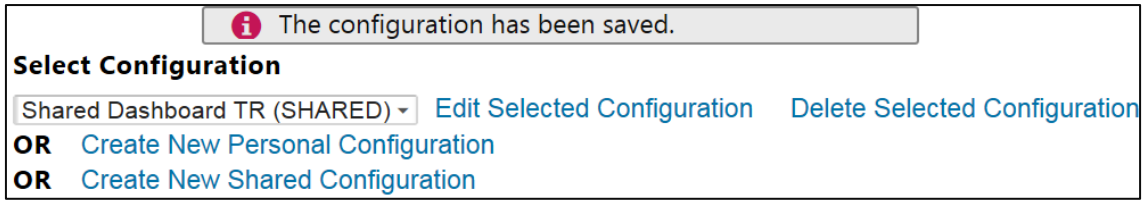
前の画面に戻るには、[前へ] をクリックします。

[ダッシュボード設定] ポップアップを閉じ、ダッシュボードに戻るには、[X] をクリックします。[X] をクリックすると、変更内容は保存されません。

Name	Grid	Map	Reports	Permissions
Select groups which should have access to this configuration:				
☐ QA Production Push Audit				☐ GV Consultant Group
☐ Content Full				☐ Request Recipient Group
☐ Test Group 1				☐ Test
☐ DTS Full Access				☐ GTV Test Group
☐ ConfigAdmin				
		Previous		Finish

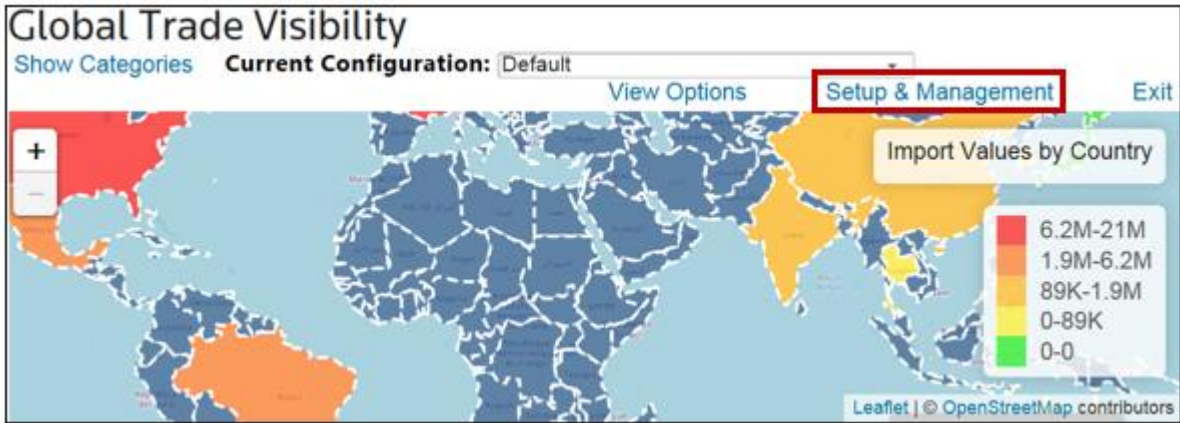
共有ダッシュボードが転記されると、[ダッシュボード設定] ポップアップにメッセージ（「設定が保存されました」）が表示されます。[X] をクリックすると、ポップアップが閉じ、ダッシュボードに戻ります。

「(SHARED)」が自動的にダッシュボード名の末尾に示されます。このようにして、すべてのユーザーに共有ダッシュボードが表示されます。



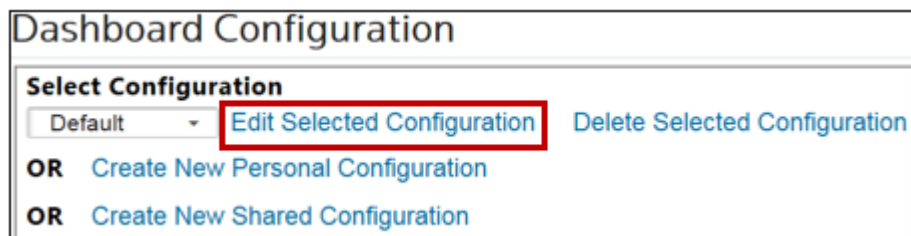
既存の共有ダッシュボードの修正

既存の共有ダッシュボードを修正するには、[設定と管理] をクリックします。



これにより [ダッシュボード設定] ポップアップが開きます。ここにはダッシュボード設定オプションが配置されています。

[設定の選択] ドロップダウンを使用して、編集するダッシュボードを探し、[選択した設定を編集] をクリックします。



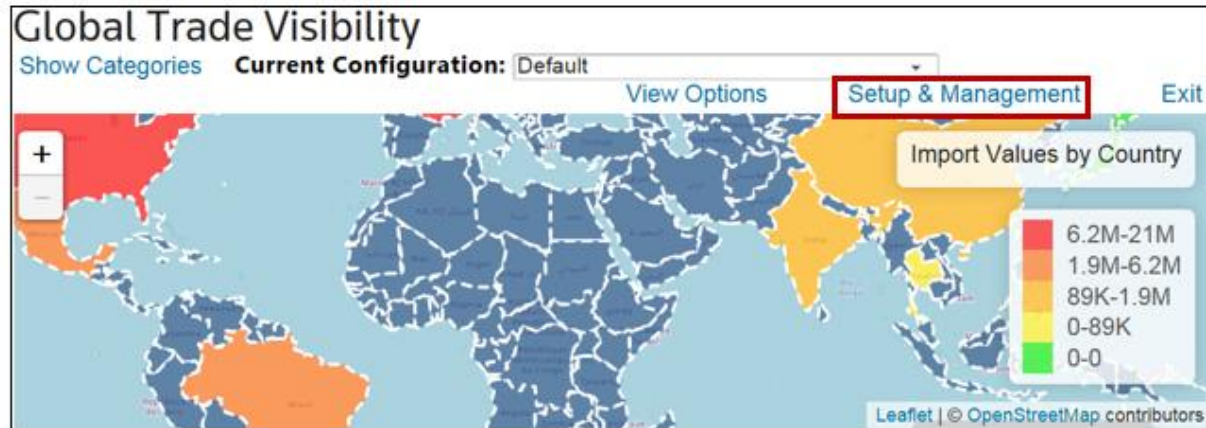
[選択した設定を編集] をクリックすると、ポップアップが更新され、上部に [名前]、[グリッド]、[マップ]、[レポート]、[権限] の 5 つの進捗ステップが表示されます。

現在の設定ステップは、異なる色で表示されます。共有ダッシュボードの編集は、新しい共有ダッシュボードの作成と同じプロセスステップに従います。

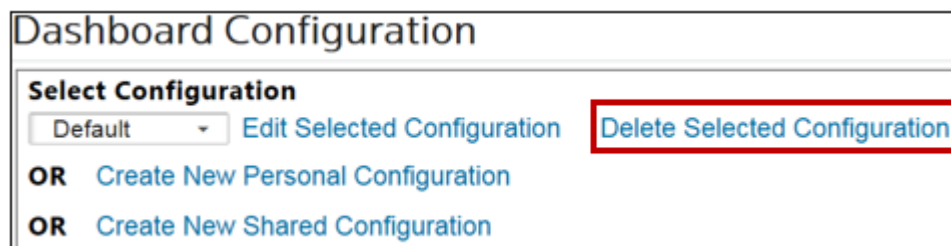
詳細については、このユーザーガイドの「共有ダッシュボードの作成」のセクションを参照してください。

既存の共有ダッシュボードの削除

既存の共有ダッシュボードを削除するには、[設定と管理] をクリックします。



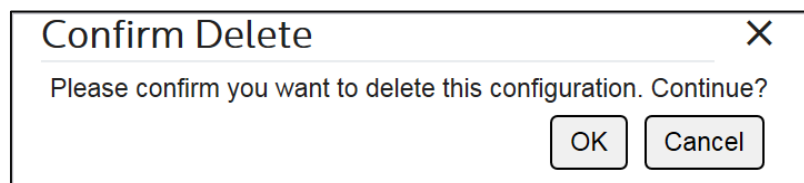
これにより [ダッシュボード設定] ポップアップが開きます。ここにはダッシュボード設定オプションが配置されています。[設定の選択] ドロップダウンを使用して、削除するダッシュボードを探して、[選択した設定を削除] をクリックします。



[削除を確認する] ポップアップが開き、ダッシュボードの削除を確認するように求められます。

続行するには、[OK] をクリックします。

キャンセルするには、[キャンセル] をクリックします。



共有ダッシュボードを削除すると、[ダッシュボード設定] ポップアップにメッセージ（「設定が正常に削除されました」）が表示されます。

[X] をクリックすると、ポップアップが閉じ、ダッシュボードに戻ります。

i
Configuration has been successfully deleted.

Select Configuration

Shared Dashboard TR (SHARED) ▾

[Edit Selected Configuration](#)

[Delete Selected Configuration](#)

OR [Create New Personal Configuration](#)

OR [Create New Shared Configuration](#)

Global Trade Visibility レポート

カテゴリナビゲーション

[ダッシュボード] 画面の左上にあるシェブロンは、Global Trade Visibility レポート全体を探索するために使用できます。次の 6 つの標準カテゴリのリストが表示されます。

- 分析
- コンプライアンス
- パフォーマンス
- 貯蓄
- What If
- お気に入り

[分析]、[コンプライアンス]、[パフォーマンス]、[貯蓄] のカテゴリには、履歴申告データから作成されるレポートが含まれます。

[What If] カテゴリは、関税率の変更や調達決定の変更など、「What If?」仮想シナリオが入力されたデータを使用して事前に作成されたレポートを表示するために使用できます。

- + Analytics
- + Compliance
- + Performance
- + Savings
- + What If
- Favorites

Global Trade Visibility

[Show Categories](#)

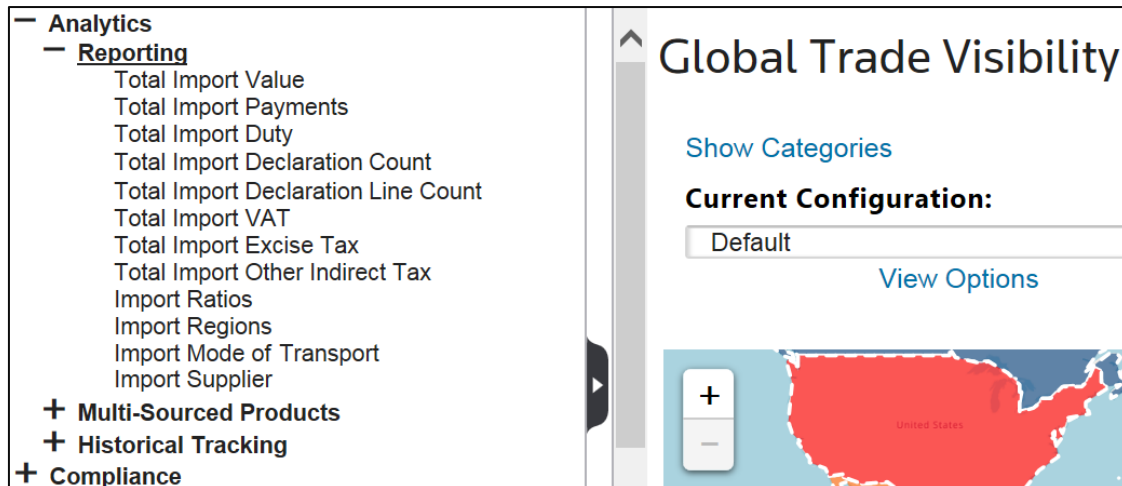
Current Configuration:

Default ▾

[View Options](#)
[Setup & Management](#)
[Exit](#)

カテゴリの [+] 記号をクリックすると、使用可能なすべてのサブカテゴリが開きます。サブカテゴリの数を利用可能な表示領域を超えた場合、すべてのオプションをスクロールできるようにスクロールバーが表示されます。

選択されたカテゴリを非表示にするには、カテゴリの [-] 記号をクリックします。これはサブヘッダーにも有効です。



設定した場合、カーソルをサブカテゴリ名の上に置くと、詳細な説明が画面に表示されます。

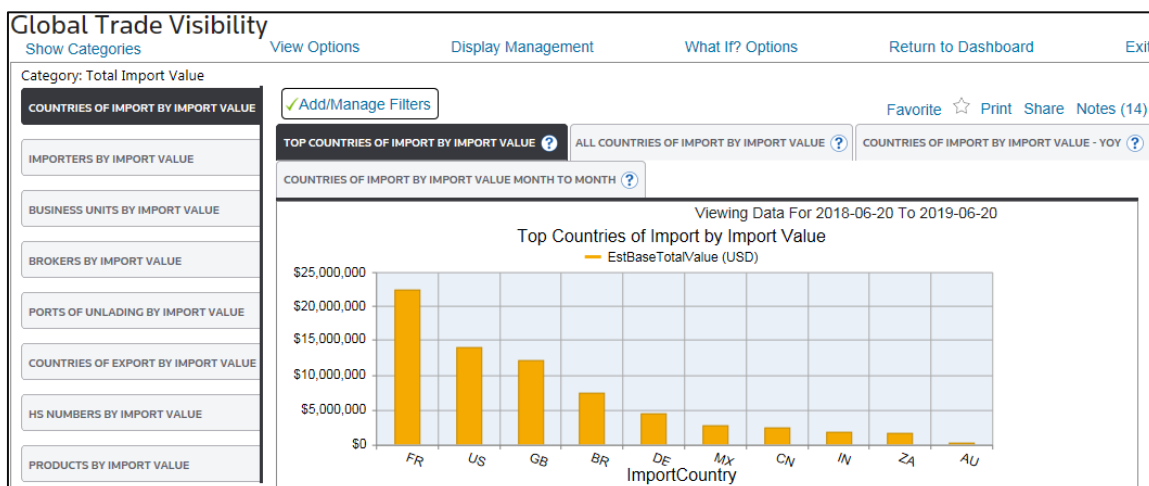
ビューナビゲーション

[Global Trade Visibility] 画面には、画面の左側に沿った垂直リストに、複数のビューを表示する機能があります。各画面は、選択されたサブカテゴリに基づいて、関連付けられたビューを表示するように動的に変化します。

ビューは、データの最も広範な選択から開始し、各サブカテゴリの詳細を掘り下げるように設計されています。サブカテゴリ内で、さまざまなビューを探索する方法は2つあります。

独立したビュー

各ビューを個別にクリックすると、そのビューに関連付けられたすべてのレポートが表示され、一般的なレポートフィールドに基づいて表示可能になります。



対象のシーケンシャルビュー

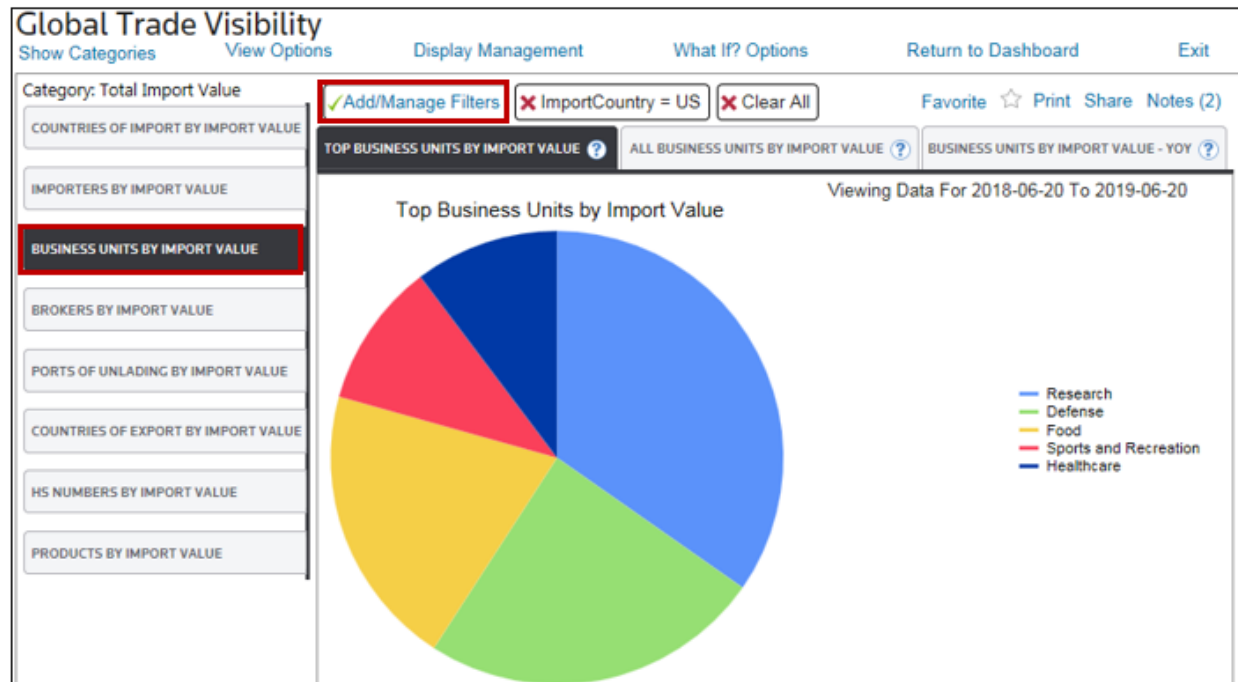
サブカテゴリ内のさまざまなビューを探索する次のオプションは、リスト内の次のシーケンシャルビューを「対象」とするものです。次のビューを対象とするには、レポートに表示されるデータ要素（棒グラフ内の棒や円グラフのスライスなど）を選択してクリックします。

データ要素を選択すると、画面は、フィルターとして追加された選択対象のデータ要素を含んだ次のシーケンシャルビューに移動します。フィルターは、表示されたデータを絞り込みます。ビューが表示される順序は、実装中に決定されます。表示順序の変更が必要な場合は、システム管理者に連絡してください。

注釈: すべてのビューに対象機能が備わっているわけではありません。

下の例では、ユーザーには「輸入価額別の輸入国」と呼ばれるビューが表示され、英国（Great Britain）を表す「GB」のラベルが付いたバーが選択されています。画面は、次のビュー（「輸入価額別の輸入者ID」）に移動し、輸入国 = 'GB' というフィルターを追加します。





レポートナビゲーション

レポート（複数可）を各ビューに関連付けられます。レポートは、画面の上部に水平に表示され、棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、滝グラフまたはグリッドとして表示できます。グラフやチャートのオプションは交換可能であり、Thomson Reuters の管理者がクライアントプリファレンスに基づいて更新できます。レポートの詳細な説明については、タブの右側にあるクエスチョンマークアイコンの上にカーソルを置きます。小さな情報ダイアログが表示されます。

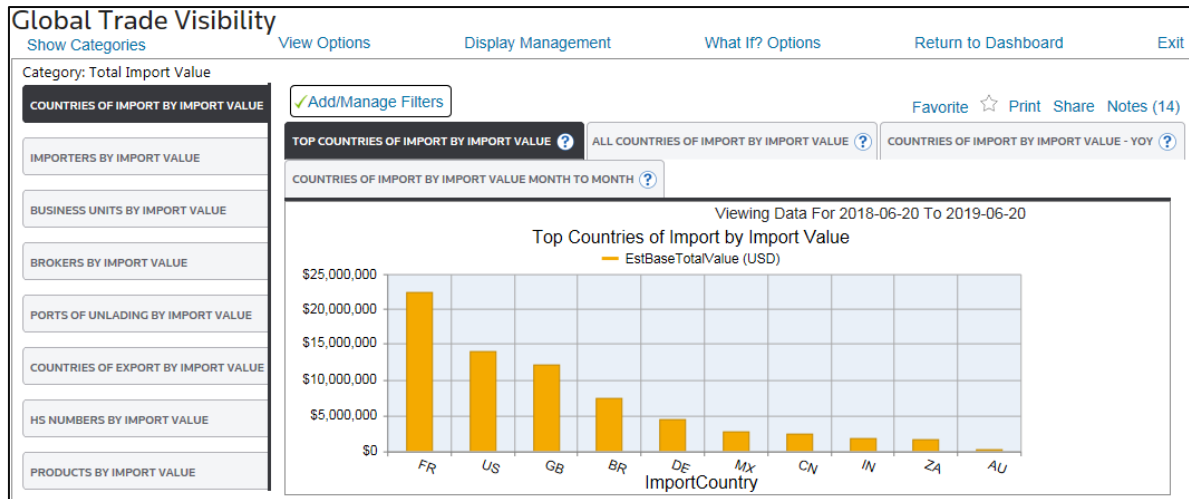
BUSINESS UNITS BY IMPORT VALUE - YOY ?

This comparison report shows the business units with the highest associated total line value on all declarations filed for the current year compared to the highest associated total line value on all declarations filed for the previous year.

レポートタイトルに表示される共通の用語は「トップ」、「すべて」、「YoY」です。

トップレポート

「トップ」レポートは上位 5、10、25 件の結果を示します。



すべてレポート

「すべて」レポートはすべての結果を示し、通常グリッド形式で表示されます。グリッド内のページは、さらに多くのレコードを含められるように拡張できます。

Category: Total Import Value [Add/Manage Filters](#) [ImportCountry = US](#) [Clear All](#) [Favorite](#) [Extract](#) [Share](#) [Notes \(0\)](#)

COUNTRIES OF IMPORT BY IMPORT VALUE [TOP BUSINESS UNITS BY IMPORT VALUE](#) [ALL BUSINESS UNITS BY IMPORT VALUE](#)

[BUSINESS UNITS BY IMPORT VALUE - YOY](#)

Viewing Data For 2018-06-20 To 2019-06-20

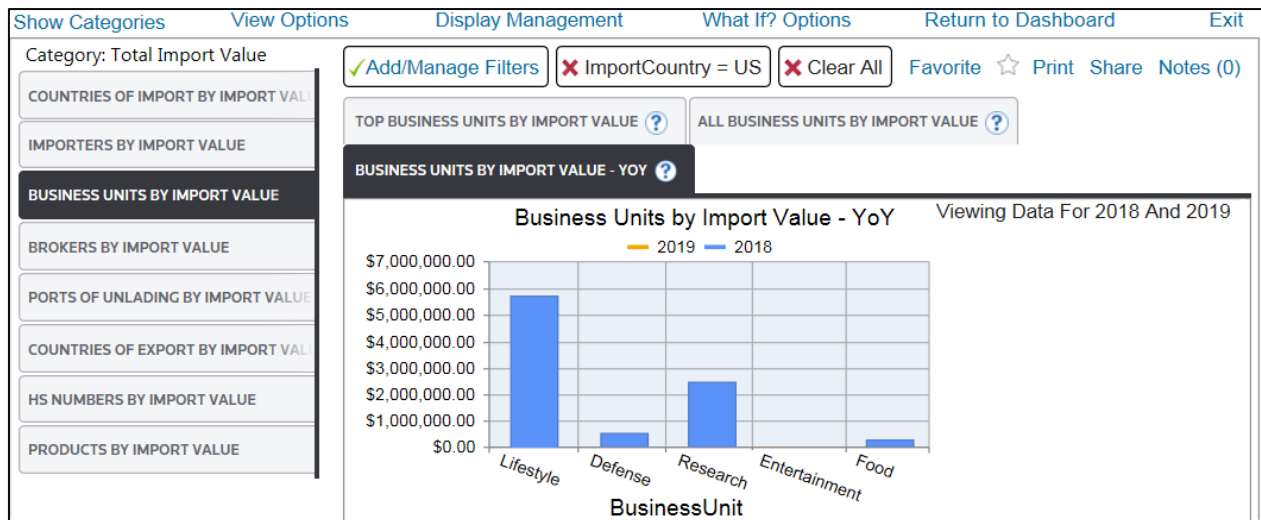
Business Unit	EstBaseTotalValue (USD)	Declaration Count	EstBaseAvgValuePerDeclaration (USD)
Research	\$3,741,172.60	214	\$17,482.11
Defense	\$2,633,929.76	187	\$14,085.19
Food	\$2,177,476.62	130	\$16,749.82
Sports and Recreation	\$1,115,330.08	166	\$6,718.86
Healthcare	\$1,110,324.58	80	\$13,879.06
Lifestyle	\$961,000.22	147	\$6,537.42
Entertainment	\$14.37	1	\$14.37
	\$0.00	1	\$0.00

[1](#) [25](#) 8 items in 1 pages

YoY（前年比）レポート

「YoY」レポートは前年のデータに対する現在のカレンダー年のデータを示します。

注釈: 「YoY」レポートは、GTV ダッシュボードの [表示オプション] ポップアップで設定された日付の範囲ではデータが決定されない場合の唯一のレポートです。



データ検証レポート

Global Trade Visibility は、システムに入ってくるすべてのレコードの精度と質を検証するために使用できます。GTV での検証はソフトかハードに分類されます。

ソフト検証	システム「警告」。引き続きレコードを GTV に入力でき、他のレポートで使用できるようにします。
ハード検証	システム「エラー」。保留し、GTV へのレコードの入力をまったく許可しません。

すべての警告とエラーを表示するには、[コンプライアンス] カテゴリシェブロン内の [データ検証] セクションに移動します。すべての検証は、3 つの個別のステータスで保持されます。

ステータス	説明
オープン	アクティブとみなされ、未確認です。
確認済み	レビューされ、是正措置が必要であると判断されました。是正措置が行われました。
無視	レビューされ、是正措置が不要だと判断されました。この項目は、オープン検証キューから削除できます。

— Compliance
— Exceptions
Classification Fluctuations
Unit Value Fluctuations
Products with Varying
Preference Code Use
Potential Duty
Underpayment Risk
Unit of Measure Changes
Other Exceptions
— <u>Data Validation</u>
Open Errors
Open Warnings
Acknowledged Errors
Acknowledged Warnings
Disregarded Errors
Disregarded Warnings

確認済み/無視へのオープン検証の更新

「確認済み」または「無視」ステータスにオープン検証を更新するには、[検証エラーの詳細] レポートを開きます。このレポートは、[コンプライアンス] カテゴリと [検証] サブカテゴリ内で [オープンエラー] か [オープン警告] のいずれかとして見つかります。

グリッドの右側には、[確認を適用] と [無視を適用] とラベルの付いた 2 つの列があり、それぞれには関連するチェックボックスがあります。すべてを選択するには、[確認を適用] か [無視を適用] の下にあるチェックボックスをオンにします。個々のラインを選択するには、確認または無視するレコードを選択します。次に、そのレコードの [確認を適用] か [無視を適用] のチェックボックスをオンにします。

Global Trade Visibility
Show Categories
View Options
Display Management
What If? Options
Return to Dashboard
Exit

Category: Open Warnings
Add/Manage Filters
Favorite ☆ Extract Share Notes (0)

VALIDATION WARNINGS BY IMPORT C
VALIDATION WARNINGS BY BROKER
VALIDATION WARNINGS BY GROUP
VALIDATION WARNINGS BY NAME
VALIDATION WARNINGS DETAILS

VALIDATION WARNINGS DETAILS ?
Viewing Data For 2018-06-20 To 2019-06-20

View in EV	Validation Name	Validation Message	Import Country	Import Date	Declaration Num	Line Num	Product Num	Broker Name	Apply Acknowledge	Apply Disregard
N/A	Declarations with a Missing BrokerID	The Broker ID is blank.	IN	2018-08-14	1929	1	1234		☒	☐

1
25
1 items in 1 pages

レポートリンク

レポート内のリンクから、他の製品に移動できます。これらのリンクの一部では、「関税分析」や「搬入検証」などの追加の ONESOURCE 製品を購入する必要が生じる場合があります。これらの機能に関心があり、現在その機能がない場合は、システム管理者に連絡してください。

関税分析

関税分析製品を購入している場合、[貿易レーンの分析] リンクが、[貯蓄] カテゴリと [関税分析] サブカテゴリ内の特定のレポートの最初の列に表示されます。

Category: Tariff Analysis by Value		Add/Manage Filters		Favorite ☆ Extract Share Notes (0)			
IMPORT VALUE ANALYSIS BY COUNTRY		IMPORT VALUE ANALYSIS BY HS NUMBER ?		Viewing Data For 2018-06-20 To 2019-06-20			
Analyze Trade Lane	Import Country	Export Country	Country Of Origin	Hs Num	Broker Name	Declaration Count	EstBaseTotal DutiableLine Value (USD)
Analyze Trade Lane	US	CR	CR	9018908000	BK Cargo	12	\$3,178,810.20
Analyze Trade Lane	FR	CH	CH	9206000000	CSM Freight 2		\$2,999,919.17

このリンクをクリックすると、関税分析は下に表示されたポップアップを開き、レポートの国および HS 番号に基づいて分析を実行します。これは、特定のソーシングオプションが金融、コンプライアンス、リスクなど、複数の影響を評価するときに役立ちます。

Analyzing Destination:'FR', Origin:'CH', HS Number:'9206000000'

☐ (Show Validation Details...)

Select Destination Country

FR - FRANCE

Select Origin Country

CH - SWITZERLAND

Select HS Number

'920600'

☒ Show All Main Rates
☐ Show Other/AntiDumping Rates
☐ Show HS Description in Result
☒ Include Validation Detail in Excel/PDF Extract

Group Result By: Country Of Origin

[Export to Excel](#) [Export to PDF](#)

EV（搬入検証）のビュー

搬入検証を購入した場合、特定のサブカテゴリの下にある申告詳細レポートに [EV のビュー] リンクが表示されていることがあります。このリンクをクリックすると、申告に関連したより詳細なデータをレビューできるように、ONESOURCE 搬入検証製品にリダイレクトされます。搬入検証を購入していない場合は、この列には [非該当] と表示されます。

Global Trade Visibility
[Show Categories](#)
[View Options](#) [Display Management](#) [What If? Options](#) [Return to Dashboard](#) [Exit](#)

Category: Open Warnings [Add/Manage Filters](#) [Favorite](#) [Extract](#) [Share](#) [Notes \(0\)](#)

VALIDATION WARNINGS DETAILS ?

Viewing Data For 2018-06-20 To 2019-06-20

View in EV	Validation Name	Validation Message	Import Country	Import Date	Declaration Num	Line Num	Product Num	Broker Name	Apply Acknowledge	Apply Disregard
N/A	Declarations with a Missing BrokerID	The Broker ID is blank.	IN	2018-08-14	1929	1	1234		☒	☐

1 items in 1 pages

WCO 説明

設定した場合、いずれかのグリッドまたはチャート上の HS 番号の上にカーソルを置くと、HS の 6 桁のグローバル部分に対する WCO 説明が表示されます。

Global Trade Visibility
[Show Categories](#) [View Options](#) [Display Management](#) [What If? Options](#) [Return to Dashboard](#) [Exit](#)

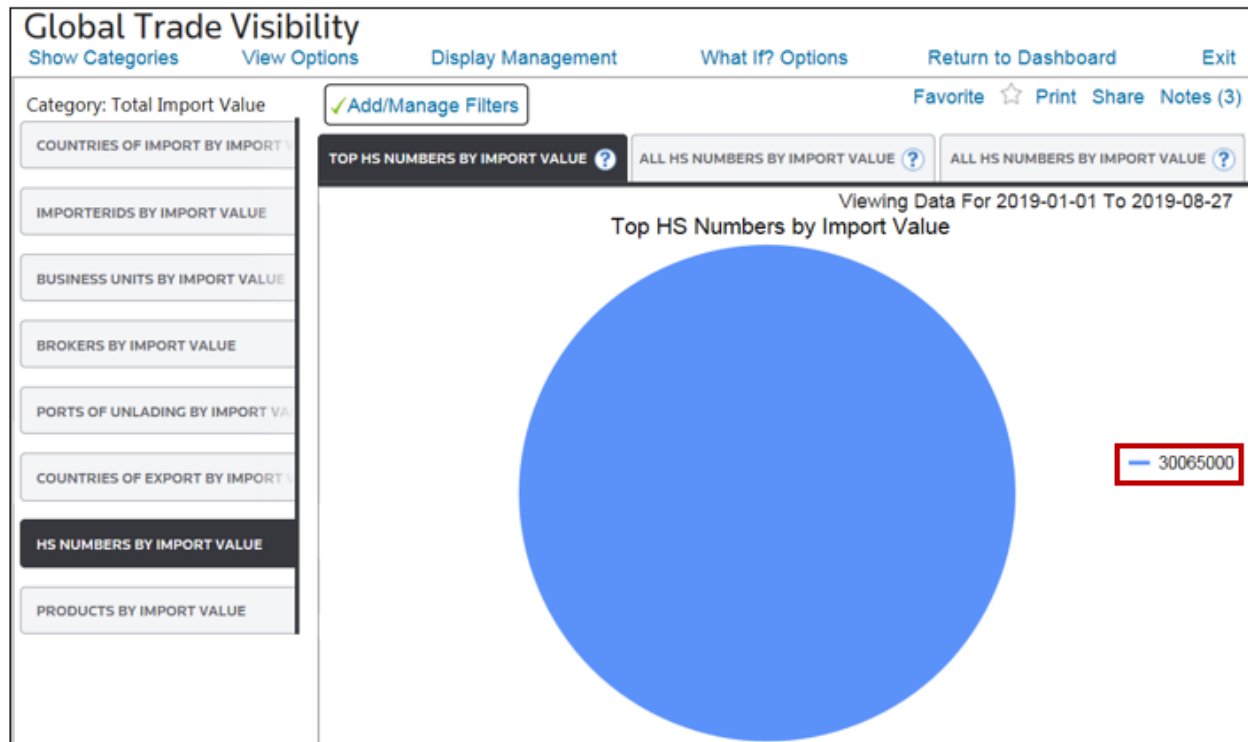
Category: Tariff Analysis by Value [Add/Manage Filters](#) [Favorite](#) [Extract](#) [Share](#) [Notes \(0\)](#)

IMPORT VALUE ANALYSIS BY DECLARATION LINE ?

Viewing Data For 2019-01-01 To 2019-08-27

Analyze Trade Lane	Import Country	Export Country	Country Of Origin	Broker Name	Product Num	Hs Num	Declaration Num	Line Num	Product Desc
Analyze Trade Lane	IN	IN	CH	ACA123	1234	30065000	2909999999998	1	TestProduct

BACK TO TOP ↑



レポートオプション

表示オプション

[表示オプション] リンクは、すべてのシステム（ダッシュボードを含む）レポートに表示される日付の範囲を修正するために使用されます。[表示オプション] をクリックすると、[表示オプション] ポップアップが開き、複数の日付範囲のオプションが表示されます。



ポップアップの上部には、データを読み込んだ最も古い日付と最も新しい日付の日付パラメーターがあります。

ポップアップの中央には、複数の日付範囲オプションがあります。

ポップアップの下部には、すべての範囲内の国と、データが国ごとに読み込まれた最後の日付を含むドロップダウンがあります。

すべてのロード日付は、情報が ONESOURCE に読み込まれた時間に基づきます。

[日付の範囲の表示] セクションには、選択するさまざまなオプションがあります。

オプション	説明
本年	年から日（本年の1月1日から）
昨年	現在の日付 - 365 日
前 2 年	現在の日付 - 730 日
会計年度	企業の会計年度
カスタム範囲	カスタム範囲(ユーザーが選択した日付パラメータ)

日付範囲を選択した後、右上隅にある [X] をクリックして、[表示オプション] ポップアップを閉じます。これにより、ダッシュボードと、GTV 内のすべてのレポートの両方が、更新した日付範囲で再レンダリングされます。

更新した日付範囲は、選択が行われたパートナー ID にのみ使用されます。

[チャートオプション] セクションでは、値を表示させるかどうかを指定し、値の向きを変更できます。

View Options

Date Options

Oldest Load UY - 2019-01-24
Newest Load US - 2021-07-30

Display Date Range

☐ Current Year (from Jan 1)

☐ Previous Year (-365 days)

☒ Previous Two Years (-730 days)

☐ Fiscal Year

☐ Custom Range

2021-01-01 TO 2021-09-29

Chart Options

Display Data Labels

☒ Never

☐ On All Charts

Data Labels Rotation

☒ 0°

☐ 45°

☐ 90°

フィルターの追加/管理

フィルターの追加

レポートするその他のフィルターを追加するには、[フィルターの追加/管理] をクリックします。

Global Trade Visibility
[Show Categories](#) [View Options](#) [Display Management](#) [What If? Options](#) [Return to Dashboard](#) [Exit](#)

Category: Tariff Analysis by Value **✓Add/Manage Filters** [Favorite](#) [Extract](#) [Share](#) [Notes \(0\)](#)

IMPORT VALUE ANALYSIS BY CO

IMPORT VALUE ANALYSIS BY CO

IMPORT VALUE ANALYSIS BY CO

IMPORT VALUE ANALYSIS BY HS

IMPORT VALUE ANALYSIS BY DE

IMPORT VALUE ANALYSIS BY DE

IMPORT VALUE ANALYSIS BY IMPORT COUNTRY ?

Viewing Data For 2018-06-21 To 2019-06-21

Import Country	Declaration Count	EstBaseTotalDutiable LineValue (USD)	Preference Code1	Preference Code2
GB	81	\$8,766,123.30		
FR	26	\$3,328,871.13		
US	23	\$3,179,185.89		
DE	25	\$2,625,746.95		

このアクションにより、[フィルター] ポップアップが開きます。[現在のフィルター] セクションがポップアップの上半分を占めています。このセクションでは、フィルターに必要なパラメータを指定します。必要に応じてパラメータを追加し削除します。

Filters

Current Filter

Filter Field

AddLineDuty

Equal To

Filter Value

Add Filter

Field	Operator	Value
HSNum	Equal to	9018908000

Saved Filters

Saved Filter Name

Save Current Filter

	Name	Filter	
Use Filter	US/CN COO	?	Delete

パラメータとして追加できるすべての項目は、[フィルター項目] ドロップダウンにあります。フィルターを追加するには:

1. 項目名を選択します。表示されたレポートに含まれていない項目も追加できます。
2. [等しい]、[等しくない]、[含む] として演算子を設定します。
3. フィルター値を入力します。[フィルター値] テキストボックスには、先行入力機能があり、選択した項目に現在の値が表示されます。
4. [フィルターを追加] をクリックします。

Current Filter		
Filter Field		Filter Value
AddLineDuty	Equal To	
Field	Operator	Value
HSNum	Equal to	9018908000

Add Filter

追加した検索条件が画面に表示されます。その他のフィルターをレポートに追加する必要がある場合、上記の手順に従います。

Saved Filters			
Saved Filter Name			Save Current Filter
	Name	Filter	
Use Filter	US/CN COO	?	Delete

目的のフィルターをすべて追加したら、右上隅の [X] をクリックしてポップアップウィンドウを閉じます。レポートがリフレッシュされ、フィルターはアクティブなレポートグリッド上に表示されます。複数のフィルターを即座に追加できます。

単一のフィルターをクリアするには、パラメータの横の [X] をクリックします。

✓ Add/Manage Filters
✗ ArrivalDate > 2016-06-01
✗ Clear All

[Favorite](#) ☆ [Extract](#) [Share](#) [Notes \(0\)](#)

IMPORT VALUE ANALYSIS BY IMPORT COUNTRY ?

Viewing Data For 2018-06-21 To 2019-06-21

Import Country	Declaration Count	EstBaseTotalDutiable LineValue (USD)	PreferenceCode1	PreferenceCode2
GB	81	\$8,766,123.30		

すべてのフィルターをクリアするには、[すべてクリア] をクリックします。

✓ Add/Manage Filters
✗ ArrivalDate > 2016-06-01
✗ Clear All

[Favorite](#) ☆ [Extract](#) [Share](#) [Notes \(0\)](#)

IMPORT VALUE ANALYSIS BY IMPORT COUNTRY ?

Viewing Data For 2018-06-21 To 2019-06-21

Import Country	Declaration Count	EstBaseTotalDutiable LineValue (USD)	PreferenceCode1	PreferenceCode2
GB	81	\$8,766,123.30		

デフォルトのフィルターを削除することはできません。これらのフィルターは、パラメータの横に [X] はありません。

このリンクをクリックすると、[What If? データ入力]ポップアップの[ソーシング]タブに入力されたシナリオの組み合わせに基づいて作成されたデータを反映しています。このポップアップには、[関税]と[ソーシング]の2つのタブが含まれています。それぞれのタブには2つのグリッドが含まれます。

1. 上部のグリッドは、What If? シナリオの入力に使用されます。
2. 下部のグリッドには、企業のGTV 輸入詳細レコードが含まれており、これらは過去の輸入と数量を調べるために使用できます。

タブ間の違いに関する詳細は、以降のセクションで説明します。

What If? Data Entry

TARIFFS

SOURCING

Add

Import Country

HSNum

Show/Hide Filter

Rate

No records to display.

Current Import Tariff Data

Import Country	Export Country	Declaration Count	Line Count	HS Num	Ad Valorem Duty Rate	Total Value	Total Duty
US	CR	155	1604	9018908000	0.08	364581770.6798	25371371.3852
US	CR	113	879	9018908000	0.05	216923568.5792	13101671.8659
FR	SG	5	27	2509000000	0.05	101895413.2934	6294319.0895
US	CR	62	524	9018908000	0.07	95729608.3048	5869936.031
US	SG	147	662	9018908000	0.05	89069674.5302	5499352.9521
FR	SG	3	21	2509000000	0.07	67508311.5565	4158998.4844

10

173960 items in 17396 pages

関税

[関税] タブは、所与の HS 番号に関する所与の輸入国に適用される仮想的な関税率の入力に使用できます。HS 番号は、2、4、6、または完全修飾レベルで入力できます。これは特に、多数の製品が1つの類、項、または号に分類される場合に役立ちます。

レートを追加するには、[追加] をクリックします。

What If? Data Entry

TARIFFS

SOURCING

Add

Import Country

HSNum

Show/Hide Filter

Rate

No records to display.

Current Import Tariff Data

Import Country	Export Country	Declaration Count	Line Count	HS Num	Ad Valorem Duty Rate	Total Value	Total Duty
US	CR	155	1604	9018908000	0.08	364581770.6798	25371371.3852
US	CR	113	879	9018908000	0.05	216923568.5792	13101671.8659
US	SG	147	662	9018908000	0.05	89069674.5302	5499352.9521
FR	SG	3	21	2509000000	0.07	67508311.5565	4158998.4844

10

173960 items in 17396 pages

[追加] をクリックすると、上部のグリッド内に新しいラインが作成されます。輸入国を選択し、HS 番号（2、4、6、または全桁レベル）を入力して、関税率を割り当てます。[挿入] をクリックして続行します。

Add		Show/Hide Filter	
Import Country	HSNum	Rate	
Insert	Cancel	Select...	
No records to display.			

生産関連

[ソーシング] タブは、より複雑なシナリオを作成し、ある国から別の国にソーシングを移したときの考えられる影響を報告する場合に使用できます。[ソーシング] シナリオは、レコードのサブセット（孤立した事業単位またはブローカー ID に対するレコードなど）について作成することもできます。次の操作のためのオプションが用意されています。

- 関税率を入力する
- ONESOURCE Global Trade Content メイン従価率を使用する
- 入力されたパラメータの組み合わせについて履歴データでのすべての輸入にわたる平均レートを使用する

新しいソーシング変更シナリオを追加するには、[追加] をクリックします。

What If? Data Entry

X

TARIFFS

SOURCING

Current What If Sourcing Records

Add

Show/Hide Filter

Import Country

Previous Source Country

New Source Country

Change Type

Identifier Value

Tariff

Impacted Row Count

Duplicate Row Count

No records to display.

Current Import Source Data

Show/Hide Filter

Import Country

Export Country

Declaration Count

Line Count

Broker ID

Manufacturer ID

HS Num

Product Num

Supplier ID

Business Unit

Business Division

Total Value

Total Duty

FR

SG

1

8

Broker B - FR

2509000000

FNB4774

124-5328D

Research

Research

374754.5709

24355.8579

US

CR

8

32

Broker B - US

9018908000

2C4557

124-5328D

Defense

Defense

961037.9662

51144.8988

US

CR

22

108

Broker B - US

9018908000

2C4547

3G-642

Sports and Recreation

Sports and Recreation

333235.6975

82155.6984

US

CR

24

96

Broker B - US

9018908000

2C4557

3G-642

Lifestyle

Lifestyle

234683.8735

85210.8132

K

<

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

...

>

>I

10

198478 items in 19 pages

[追加] をクリックすると、上部のグリッド内に新しいラインが作成されます。最初に、[輸入国] を選択します。

[古い仕出国] に、選択した輸入国の輸出国として、データベース内にあるすべての国が入力されます。[新しい仕出国] フィールドで、ソーシングアクティビティの移行先として検討する国を選択します。

必要に応じて、[新しい仕出国] は、[古い仕出国] と同じにすることもできます。この場合ユーザーは、ONESOURCE Global Trade Content メインレートを引き出したり、同じ仕出国内で [識別子] フィールドを使用してシナリオでより具体的な変更を作成するなど、[What If? ソースの追加] ポップアップの追加された機能を使用してレコードを入力できます。

ドロップダウンリストから [識別子タイプ] を選択した後、[識別子値] フィールドに、任意の値を入力し、What If レポートにおいて変更されるレコードをさらに絞り込むことができます。

最後に、変更されたレコードに適用される関税率を3つ選択することができます。

メインレートの使用	ONESOURCE Global Trade Content 内で指定されたメイン従価率。
平均レートの使用	[ソーシング] レコードに入力されたパラメータごとの履歴から、輸入されたすべての商品にわたるクライアント自身のデータの平均関税率。
目的のレートの入力	What If シナリオの目的で手動で入力するすべてのレート。

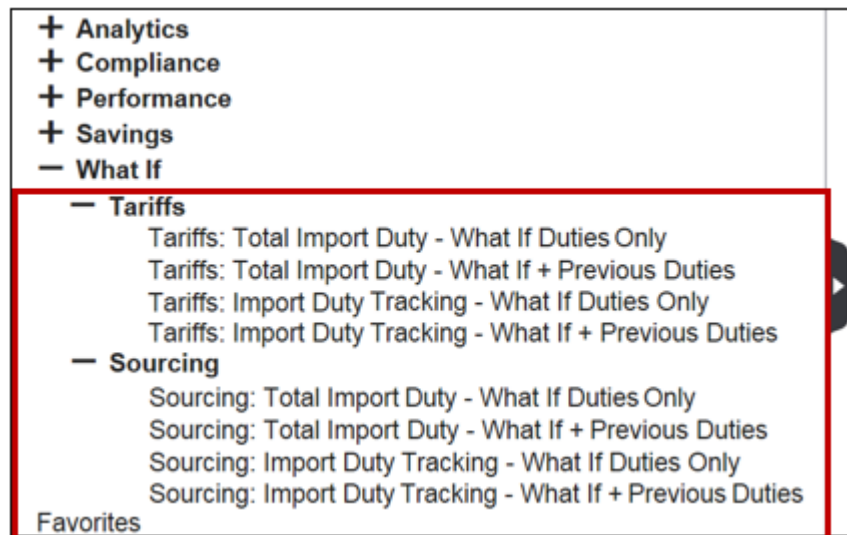
[挿入] をクリックして続行します。

Current What If Sourcing Records

Add	Import Country	Previous Source Country	New Source Country	Change Type	Identifier Value	Tariff	Show/Hide Filter	Impacted Row Count	Duplicate Row Count
Insert Cancel	Select...	Select...		HS Number		☒ Use Main Rate ☐ Use Average Rate for New Source Country ☐ Enter Desired Rate			
No records to display.									

What If? シナリオを入力したら、Global Trade Visibility レポートの「What If?」セクションで、シナリオに基づくレポートを生成できます。

関税レポート	これらのレポートは、以前の実際のコソリデーションデータと、[What If? データ入力]ポップアップの [ソーシング] タブに入力されたシナリオの組み合わせに基づいて作成されたデータを反映しています。
ソーシングレポート	これらのレポートは、以前の実際の出荷データと、[What If? データ入力]ポップアップの [ソーシング] タブに入力されたシナリオの組み合わせに基づいて作成されたデータを反映しています。

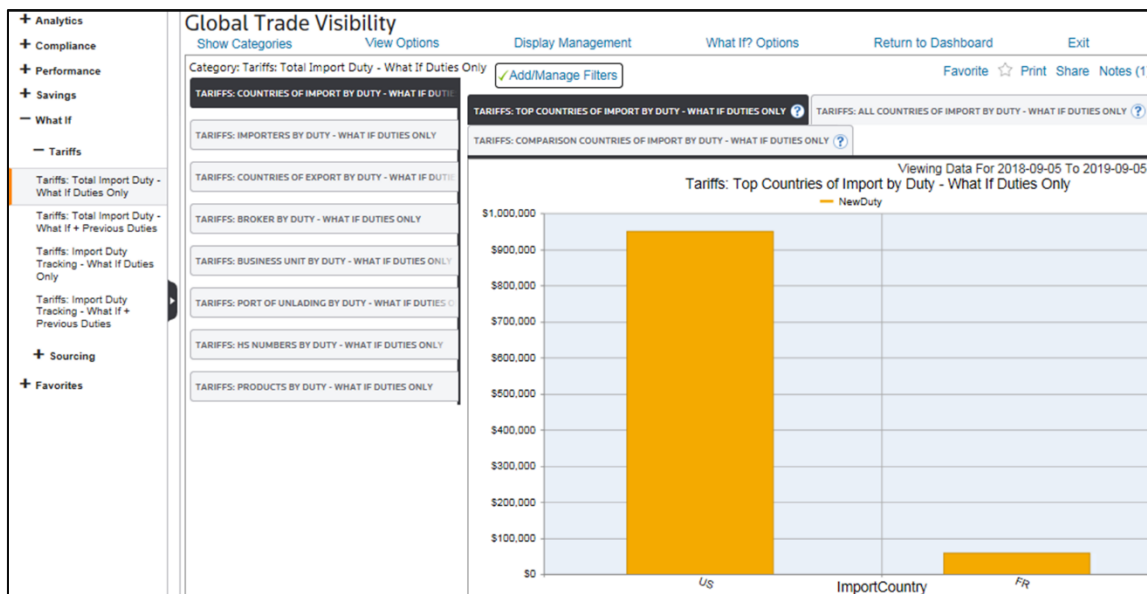


What Ifベストプラクティスと提案

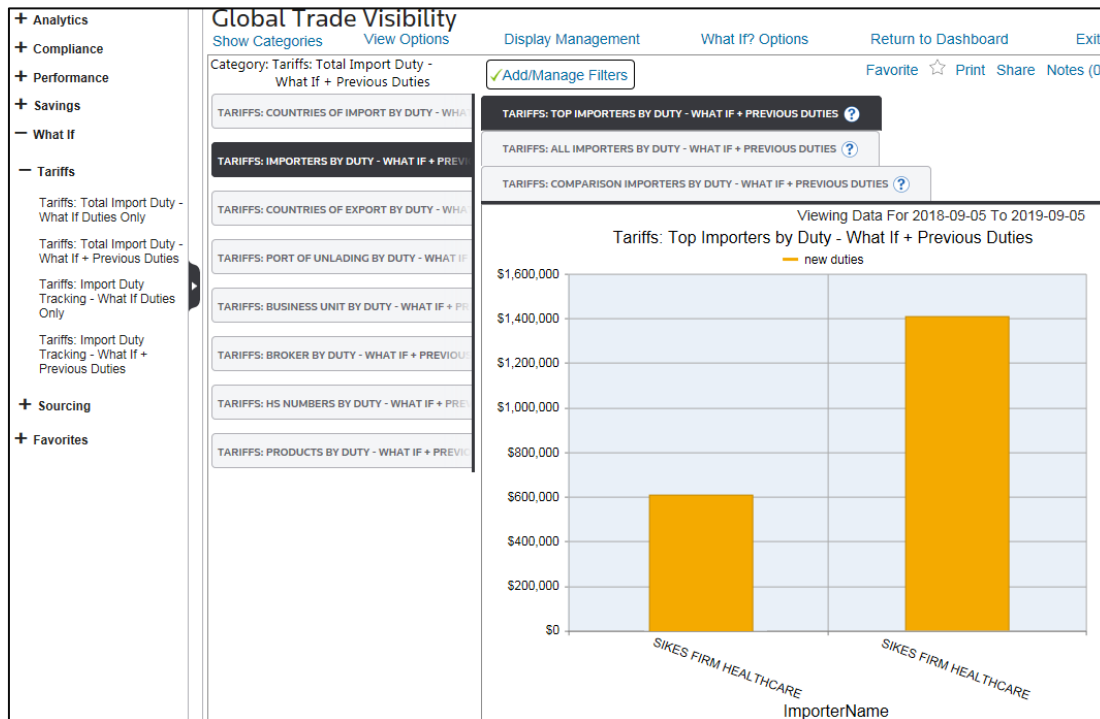
「What If?」レポートは、変更の結果として将来企業のコストがどのようになるかについて適切に表示します。ツールを最適に利用する方法に関するいくつかの提案を以下に示します。

追加した「What If?」レコードがレポート結果に与えている影響を把握するには、生成されているレポートのタイプを理解することが重要です。すべての「What If?」レポートでは、追加した「What If?」レコードに基づいて生成された関税を、以前の期間の関税と置き換えたり、追加します。

たとえば、[関税] カテゴリで [関税別上位輸入国 - What If 関税のみ] 下のレポートでは、[What If? オプション] ポップアップの [関税] タブに入力されたレートを以前の関税率に加えた合計と算定された場合に、輸入者の関税額がどのようになるかを示します。



[関税別上位輸入国 - What If + 以前の関税] 下のレポートでは、[What If? オプション] ポップアップの [関税] タブに入力されたレートで以前の関税率に加えた合計と算定された場合に、輸入者の関税額がどのようになるかを示します。



[関税: 関税による輸入国の比較 - What If + 以前の関税]などのレポートでは、計算された関税は、この合計を、ユーザーの企業が以前の期間中に支払った実際の金額と比較して示します。

関税率が古い従価率から新しい従価率に変更されると予想している場合は、[...What If 関税のみ] レポートのいずれかを読み込みます。

支払っている通常のレートに加えて新しい関税が最近課せられた/課せられることになると予想している場合は、[...What If + 以前の関税] レポートのいずれかを読み込みます。

[ソーシング] カテゴリも同じように機能します。

[...What If 関税のみ] レポートは、[ソーシング] タブに追加された「What If?」レコードに基づいて調整され、比較のために以前の期間の関税に置き換わったデータを示します。

[...What If + 以前の関税] レポートでは、新しい関税を取得し、それを実際に支払われた関税に追加して合計を算出し、過去の実際金額と比べます。

What If? レポートを利用するためのその他のヒントを以下に示します。

- [What If?] グリッドに入力したすべての関税率は、目的のレートの 100 分の 1 で入力する必要があります。たとえば、15% の関税率を計算するには、[レート] フィールドに「.15」と入力します。
- 対応するカテゴリからレポートを読み込む前に、[関税] または [ソーシング] ポップアップにどのレコードが現在挿入されているかをレビューします。ポップアップ内のすべてのレコードが、レコードの入力時点に関係なくレポートに影響するので、このことは重要です。

- たとえば、MXに輸入された類 62 下の商品に対する 10% の関税を反映したあるレコードと、MXに輸入された類 62 下の商品に対する 5% の関税の別のレコードが、[関税] タブにある場合、すべての [関税] レポートは、MX に輸入された類 62 の商品に対して 15% の関税率の「What If」レートで計算されます。
- 入力グリッド内の [重複行] 列には、レポート内でこのような影響を受ける詳細行の行数が示されます。
- レポートを印刷/保存する前に、[注釈] 機能を使用して、変更された対象や、この特定の What If シナリオが実行された理由に関する情報を追加します。
- [What If] レポートで利用されるメインレート関税率は従価率にすぎません。 レポートの計算に特定のレート、または特定のレートと従価率の組み合わせを必要とするメインレートを返すようなシナリオを入力した場合、レポートはこのタイプのエラーメッセージを生成します。

 At least 21 records with the combination of GB as Import and DE as New Source country had no Main rate. Please use the Average Rate or specify a custom Rate in order to use this country combination.

注釈: ある国で複数のメインレートを使用している場合、[What If] レポートでは従価率にすぎない最も一般的に使用されるレートを利用します。

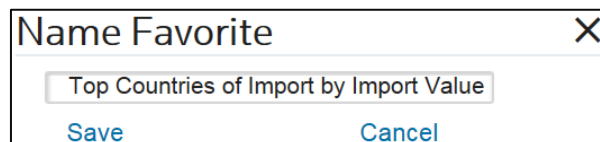
お気に入りの星

すべてのレポートには、簡単にアクセスできるように、頻繁に使用するレポートを保存するときに使用できる「お気に入り」の星があります。お気に入りのレポートは、最初に保存されたときから既存のフィルターをすべて保持します。

お気に入りとしてレポートを保存するには、[お気に入り] をクリックします。



[お気に入りの命名] ポップアップが開きます。必要に応じて、レポートの名前を一意で特定の名前に変更します。レポートの名前を変更したら、[保存] をクリックします。レポートをお気に入りとして保存せずにポップアップを終了するには、[キャンセル] または [X] をクリックします。



[保存] のクリック後、星のアイコンが金色に変わり、レポートがお気に入りとして保存されたことが示されます。

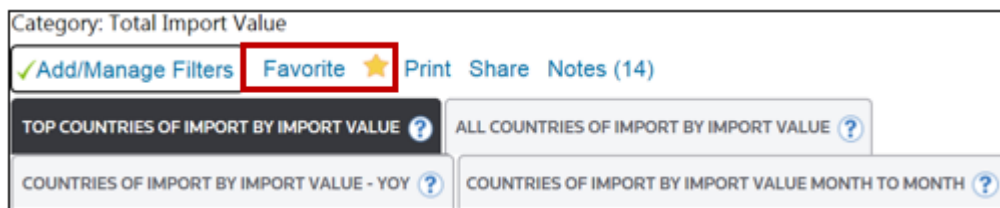


お気に入りレポートは、GTV シェブロン（画面の左上）の[お気に入り] カテゴリで見つかります。このレポートは、生成元のカテゴリの下に表示され、[お気に入りの命名] ポップアップでレポートを保存したときに指定した名前が付けられます。

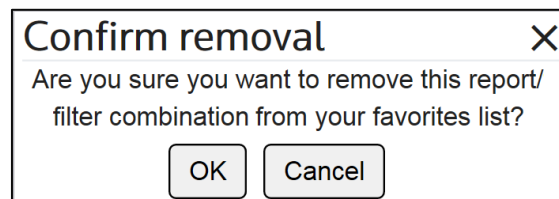


お気に入りレポートの削除

お気に入りレポートを削除するには、[お気に入り] カテゴリを介してレポートに移動し、右上にある [お気に入り] をクリックします。



ポップアップが開き、レポートを [お気に入り] カテゴリから削除するかを確認するように求められます。続行するには、[OK] をクリックします。戻るには、[キャンセル] をクリックします。レポートがお気に入りリストから削除されると、星が白色に戻り、レポートが保存されていないことを示します。



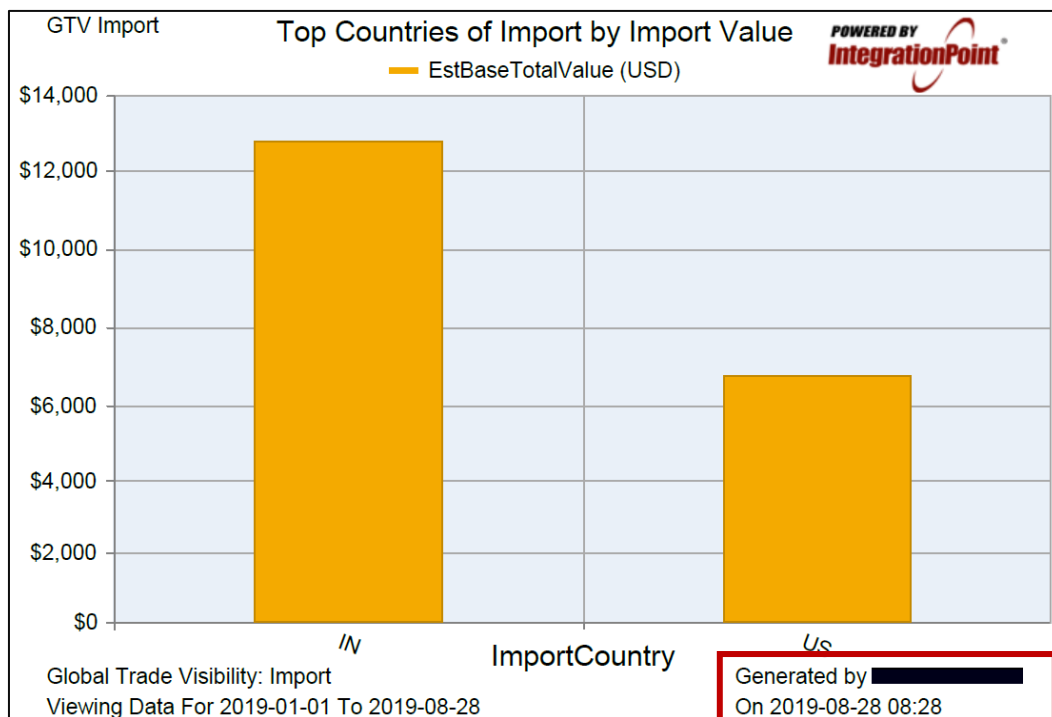
レポートの印刷機能（グラフ）

すべてのグラフレポートには印刷機能があります。

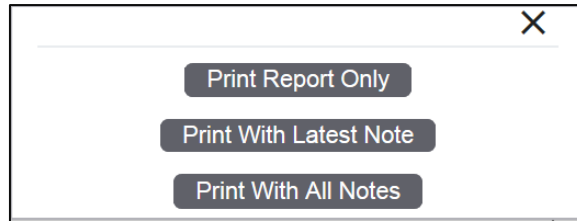
レポートを印刷するには、[印刷]（画面の右上）をクリックします。新しいタブは、レポートの .pdf 版で開きます。



GTV のタイプ（GTV 輸入と GTV 輸出）は、レポートの日付範囲と .pdf が生成された時点に適用されたフィルターとともに、.pdf の左上と左下に表示されます。レポートを生成したユーザーのユーザー名が、時間とともに .pdf の右下隅に表示されます。必要に応じて .pdf を印刷または保存します。



注釈が特定のレポートに存在する場合、その注釈を印刷したレポートに含めることができます。次のオプションは、[印刷] オプションを選択したときに表示されます。



レポートに注釈が添付されていない場合、[印刷] ボタンをクリックしたときに 2 番目のプロンプトが表示されずにレポートが開きます。

レポートに注釈が 1 つだけ添付されている場合は、[すべての注釈付きで印刷] はオプションとして表示されません。

レポートに複数の注釈が添付されており、[最新の注釈付きで印刷] か [すべての注釈付きで印刷] のどちらかを選択した場合、注釈は、.pdf レポートの 2 番目のページに印刷され、レポートのタイプと適用されたフィルターが左上隅に表示されます。

レポートを生成したユーザーのユーザー名と、生成した日時が、右上隅に表示されます。レポートの各注釈には、その注釈が追加された日付、追加したユーザー、注釈のタイプ、注釈の内容を含めることができます。

Top Countries of Import by Import Value Notes					Generated by
Date Added	User	Type	Note	On 2019-08-28 08:28	
2019-03-19 07:13		Discrepancy	Pass the note		

レポートの抽出機能（グリッド）

すべてのグリッドレポートは、Excel スプレッドシートとして抽出できます。レポートを抽出するには、[抽出] をクリックします。抽出したデータを開くか保存します。

Global Trade Visibility

[Show Categories](#)
[View Options](#)
[Display Management](#)
[What If? Options](#)
[Return to Dashboard](#)
[Exit](#)

Category: Open Warnings

[VALIDATION WARNINGS BY IMPORT C](#)
[VALIDATION WARNINGS BY BROKER](#)
[VALIDATION WARNINGS BY GROUP](#)
[VALIDATION WARNINGS BY NAME](#)
[VALIDATION WARNINGS DETAILS](#)

[Add/Manage Filters](#)
[Favorite](#)
[Extract](#)
[Share](#)
[Notes \(0\)](#)

VALIDATION WARNINGS DETAILS ?

Viewing Data For 2018-06-20 To 2019-06-20

View in EV	Validation Name	Validation Message	Import Country	Import Date	Declaration Num	Line Num	Product Num	Broker Name	Apply Acknowledge	Apply Disregard
N/A	Declarations with a Missing BrokerID	The Broker ID is blank.	IN	2018-08-14	1929	1	1234		☒	☐

[<](#)
[>](#)
[1](#)
[<](#)
[>](#)

25 1 items in 1 pages

レポートの共有機能

レポートは、共有機能を利用して、外部の当事者に E メールで送信できます。レポートを共有するには、[共有] をクリックします。

The screenshot shows the 'Global Trade Visibility' dashboard. On the left, there's a sidebar with categories like 'Open Warnings' and 'Validation Warnings by Import Country'. The main area displays 'Validation Warnings Details' for a specific warning. At the top right of the main area, there are buttons for 'Favorite', 'Extract', 'Share' (highlighted with a red box), and 'Notes (0)'. Below the buttons, a table shows the details of the warning, including 'Validation Name', 'Import Country', 'Import Date', 'Declaration Num', 'Line Num', 'Product Num', 'Broker Name', and 'Apply Acknowledge'/'Apply Disregard' checkboxes. The table has one row of data.

View in EV	Validation Name	Validation Message	Import Country	Import Date	Declaration Num	Line Num	Product Num	Broker Name	Apply Acknowledge	Apply Disregard
N/A	Declarations with a Missing BrokerID	The Broker ID is blank.	IN	2018-08-14	1929	1	1234	[Redacted]	☒	☐

Eメールのポップアップが開き、標準の E メールメッセージ機能が上部に表示されます。レポートを正しく共有するために、有効な E メールアドレスを指定する必要があります。

[E メール] ポップアップのチェックボックス	説明
現在のレポートの添付ファイルを含める	選択したレポートの .pdf バージョンを E メールに添付します。
現在のレポートへのハイパーリンクを含める	選択したレポートの現在のバージョンに受取人を移動させる URL リンクを添付します。E メールが送信されてからさらにデータが追加された場合、GTV レポートには最新バージョンが反映されます。 注釈: 受取人は、レポートを読むために、ONESOURCE Global Trade Visibility ユーザーアカウントが必要です。
現在のレポートからの最新の注釈を含める	選択したレポートからの関連付けられた最新の注釈を添付します。

E メールポップアップには、Eメールの本文のフォントと形式を変更するオプションも含まれています。テンプレートドロップダウンには、以前に保存したすべての GTV テンプレートが入力されます。テンプレートは、Global Trade Visibility メニューオプションに置かれている GTV メールテンプレートオプションを介して管理できます。

注釈は、追加後、[注釈] ポップアップの下部にあるグリッドでレビューできます。グリッドには次の情報が表示されます。

注釈の列	説明
追加された日付	注釈がシステムに追加された日付。
ユーザー	注釈を追加したユーザー。
注釈	注釈の一部として保存したメッセージ。
タイプ	注釈に関連付けられた注釈のタイプ。
フィルター	注釈が保存されたときに適用されたフィルター。
フィルターを適用	同じフィルターを適用したレポートへ移動するためのリンク。

[注釈] ポップアップを閉じるには、[X] をクリックします。

GTV メモのレポート

異なるレポートからのメモは、[GTV メモ] 新しいカテゴリにグループ化されました。[分析] -> [レポート] -> [GTV メモ] の順にクリックすると、タイプに応じたメモのビューが表示されます。また、[フィルターの適用] リンクをクリックすると、特定のメモがリスク分析を続けようとしているレポートが表示されます。

申告詳細ビュー

[申告詳細ビュー] 画面は、特定の申告の検索や、ブローカー、政府データソース、ERP システムにより提供されたすべての情報を表示するために使用されます。この画面にアクセスするには、[Global Trade Visibility] メニューから [GTV 申告ビュー] を使用します。

申告の検索

申告を検索するには、[申告の検索] テキストボックスに申告番号の入力を開始します。このテキストボックスには先行入力機能があり、必要な申告をすばやく見つける場合に役立ちます。先行入力機能は、GTV 輸入と GTV 輸出それぞれに対して、搬入または出荷が受領または発送された国も示します。

Declaration Detail View

Exit

Declaration Search

1111181861732 (AT)
111118191701 (IN)
15151116 (US)
33696740053 (CN)
33696755515 (CN)

申告が選択されると、すべてのヘッダーと詳細レコードが表示されます。グリッドが長すぎる場合、水平スクロールバーを使用して、離れた列を表示します。

Declaration Search

1170701732 (MX)

Header Record

	Declaration Num	Broker ID	Broker Name	Declaration Type	Customer ID	Customer Name	Importer ID	Importer Name	Importer Reference Num	Consignee ID	Consignee Name	Import Country	Arrival Date	Import Date	Release Date	Delivery Date	N T
Table View	1170701732			34								MX	2016-03-11	2016-03-11	2016-03-12	2016-03-19	M

Detail Record(s)

Show/Hide Filter

	Line Num	Product Num	Product Desc	Style Num	Business Unit	Business Division	Supplier ID	Supplier Name	Country Of Origin	Manufacturer ID	Manufacturer Name	Invoice Num	Gross Weight	Net Weight	Weight UOM	Txn Qty
Table View	1	ESPECTOFOTOMETLO (SPECTLSMSX)	Client Product Description		Lifestyle	Lifestyle	3G-6421	C.Inc.	US				0.0000	0.0000		1.00

K

<

1

>

>I

25

1 items in 1 pages

別のスクロールバーが、ヘッダーと詳細データグリッド用に用意されています。[ヘッダーの詳細] セクションと [詳細レコード] セクションは読み取り専用です（したがって更新することはできません）。申告に関連付けられた詳細行の数が利用可能な領域を超えている場合、追加の垂直スクロールバーが表示されます。追加のページに移動するオプションも表示される場合があります。

詳細行の次のページに移動するには、 をクリックします。

詳細行の最後のページに移動するには、 をクリックします。

詳細行の前のページに移動するには、 をクリックします。

詳細行の最初のページに移動するには、 をクリックします。

詳細グリッド内に表示される詳細行の数を更新するには、[ページサイズ:] オプションをより大きな数字に更新します。これらのボタンはすべて、画面の下部に表示されます。

新しい申告番号を検索するには、[申告の検索:] テキストボックス（画面の左上）に戻ります。

新しい番号を入力するには、テキストボックスから現在の番号を削除するか、テキストボックスの末尾にある [X] をクリックします。新しい番号の入力を開始します。先行入力機能から番号を選択すると、[申告詳細ビュー] 画面が新しい情報で再生成されます。

レポートから申告を削除するには、画面の右上にある [期限切れ] をクリックします。検証メッセージが表示されます。続行する場合は [確認]、中止する場合は [キャンセル] をクリックします。確認後、「申告詳細ビュー」のランディングページに移動します。

Excel に申告のデータを抽出するには、画面右上にある [抽出] をクリックします。Excel のスプレッドシートがダウンロードされます。

[申告詳細ビュー] 画面を終了するには、画面右上にある [終了] をクリックします。

グリッドの並べ替えとフィルタリング

詳細のすべての列は、列名をクリックすることでアルファベット順に並べ替えることができます。フィルタリング機能の詳細については、「ユーザセットアップ」ユーザガイドの「グリッドの並べ替えとフィルタリング」セクションを参照してください。

テーブルビュー

水平スクロールバーに加え、申告ヘッダーと詳細レコードは、[テーブルビュー] リンクを介して表示できます。[テーブルビュー] では、ポップアップですべてのデータ要素を表示します。[ヘッダービュー] ポップアップと [詳細ビュー] ポップアップは読み取り専用です。

Header Record

	Declaration Num	Broker ID	Broker Name	Declaration Type	Customer ID	Customer Name	Importer ID	Importer Name	Importer Reference Num	Consignee ID	Consignee Name	Import Country	Arrival Date	
Table View	016830N	TR745260438000	DHL GLOBAL FORWARDING (MANCHESTER)	Import	GB301428505000	SCHEIDER ELECTRIC LTD	GB301428505000	SCHEIDER ELECTRIC LTD				GB	2019-08-24	2019-08-24

ONESOURCE インターフェイスを処理する時点の計算結果を持つフィールドは、異なる色で強調表示されます。これらのフィールドには、ユーザーが実装中に設定した基準通貨コードに基づいて為替レートが適用されたすべての [見積済みベース] フィールドが含まれます。

Line Num 1.0000000000	Invoice Num
Product Num 252177252E	Product Desc Client Product Description
Country Of Origin SG	Export Country SG
Business Unit Lifestyle	Business Division Lifestyle
Supplier ID 91264521	Supplier Name DC Enterprise
Manufacturer ID 	Manufacturer Name
Style Num 	

Txn Qty 50,000.0000000000	Txn Qty UOM EAC
Unit Value 0.0000630000	Est Base Unit Value 0.0000630000
Total Line Value 3.1546210000	Est Base Total Line Value 3.1546210000
Total Dutiable Line Value 3.1546210000	Est Base Total Dutiable Line Value 3.1546210000

青色で強調表示されたすべてのテキストボックスには、カーソルを置くと表示される、さらに詳細な説明が含まれます。

Est Base Total Declaration Value
535.98
This value has been converted from the original currency supplied to the system into your Base Currency

GTV レポートルックアップ

ONESOURCE ルックアップ画面は、各 ONSOURCE 製品に保存されたすべてのレコードの簡単な概要を提供するクロスプラットフォーム機能です。ルックアップ機能の一般的な概要情報については、ルックアップおよび動的フォーム ユーザーガイドを参照してください。

[GTV レポートルックアップ] 画面には、8 つの標準的なルックアップレポートがあり、高度なレポートステータス情報、検証ステータス情報、利用可能な輸入国、ブローカークロスリファレンス情報を示します。

この画面にアクセスするには、メインメニューから [Global Trade Visibility] を選択します。[GTV レポートルックアップ] が、[保守データ管理] サブメニューの下に表示されます。

ドック（レポート）

ルックアップ画面の左側にあるタブは「ドック」と呼ばれます。ドックは、指定した基準に基づいてデータベースをさらに絞り込むために使用します。各ドックに表示されるデータセットは、現在のデータベースを正確に表します。各ドックのタイトルの横には、数字かアイコンが表示されます。

GTV レポートルックアップのドック	説明
GTV レポート - アクティブ	アクティブに設定されているレポートのカテゴリ、ビュー、およびレポート固有の情報を表示します。[表示] 列はレポートにリンクします
GTV レポート - 非アクティブ	現在非アクティブに設定されているレポートのカテゴリ、ビュー、およびレポート固有の情報を表示します。
すべてのレポート - 利用可能	システム内のすべてのレポートのカテゴリ、ビュー、およびレポート固有の情報を表示します。[アクティブ] 列内の値はレポートがアクティブか非アクティブかを示します。
GTV レポート - 前回リリース以降に追加	最新のリリースで追加された新しいレポートの基本情報を表示します。
GTV 検証 - アクティブ	アクティブな検証を表示します。検証グループ情報、検証名、検証メッセージ、検証タイプがすべて表示されます。
GTV 検証 - 利用可能	システム内の利用可能な検証を表示します。検証グループ情報、検証名、検証メッセージ、検証タイプがすべて表示されます。[アクティブ] 列内の値は検証がアクティブか非アクティブかを示します。
GTV 利用可能なデータ（輸入国別）	システム内に保存された利用可能なデータの国と国に関連した日付範囲を表示します。
GTV 設定 - 統一されていない	相互参照設定で翻訳がなされていないブローカーと運送業者を表示し

GTV レポートルックアップ のドック	説明
いデータ	まず、[追加] リンク（左端）で [GTV 相互参照設定] 画面が開き、ブローカー/運送業者データのレビューと管理を行います。

一括レポート設定

[一括レポート設定] 画面は、「GTV ダッシュボード」のナビゲーションバーから表示できるレポートのすべてを管理するために使用されます。この画面にアクセスするには、[Global Trade Visibility] メインメニューから [一括レポート設定] を選択します。[一括レポート設定] が、[保守データ管理] サブメニューの下に表示されます。

[一括レポート設定] には、本来の並び順の使用可能なすべてのレポートを含むメイングリッドが表示されます。検索バーがデフォルトで有効になっており、ユーザーがオン/オフにしたいすべてのレポートを簡単に探索し検索できます。レポートは、次の項目でフィルタリングおよび並べ替えできます。

- カテゴリグルーピング
- カテゴリ
- 表示名
- レポート名
- レポートの詳細

GTV Report Setup Exit						
Toggle GTV Display Type	Category Grouping	Category	View Name	Report Name	Report Description	
☒	Import	Analytics - Historical Tracking	Import Declaration Count by Month	Declaration Count by Ports of Unlading	All Declaration Count by Ports of Unlading	This report shows all ports of unlading and the total number of declarations filed.
☒	Import	Analytics - Historical Tracking	Import Declaration Count by Month	Declaration Count by Month	Declaration Count YTD	This report shows the total number of declarations year to date.
☒	Import	Analytics - Historical Tracking	Import Declaration Count by Month	Declaration Count by Month	Declaration Count YTD - YoY	This comparison report shows the total declaration volume year-to-date for the current year compared to the total volume year-to-date for the previous year.

[表示の切り替え] 列のチェックボックスは、[GTV ダッシュボード] メイン画面に表示するためにレポートを利用できるかどうかを判断する場合に使用されます。

オン	[GTV ダッシュボード] で使用するためにレポートを利用できます。
オフ	[GTV ダッシュボード] で使用するためにレポートを利用できません。

GTV Report Setup						Exit
Toggle	GTV Display Type	Category Grouping	Category	View Name	Report Name	Report Description
☒	Import	Analytics - Historical Tracking	Import Declaration Count by Month	Declaration Count by Ports of Unlading	All Declaration Count by Ports of Unlading	This report shows all ports of unlading and the total number of declarations filed.
☒	Import	Analytics - Historical Tracking	Import Declaration Count by Month	Declaration Count by Month	Declaration Count YTD	This report shows the total number of declarations year to date.
☒	Import	Analytics - Historical Tracking	Import Declaration Count by Month	Declaration Count by Month	Declaration Count YTD - YoY	This comparison report shows the total declaration volume year-to-date for the current year compared to the total volume year-to-date for the previous year.

25 703 items in 29 pages

相互参照データ設定

[GTV 相互参照設定] 画面は、データが Global Trade Visibility にインポートされたときに行われるすべての更新と検証を表示するために使用されます。この画面にアクセスするには、メインメニューから [Global Trade Visibility] を選択します。[相互参照データ設定] が、[保守データ管理] サブメニューの下に表示されます。

[GTV 相互参照設定] には 4 つのタブが含まれ、ユーザーはさまざまな更新と検証の間を簡単に移動できます。これらのタブには次のものがあります。

- ステージングデータの更新
- クライアント主導のデータ検証
- 標準データ検証
- 必須データ検証

[相互参照設定] 画面のすべてのタブは読み取り専用です（したがってユーザーは更新できません）。更新を行うには、システム管理者に連絡してください。

注釈: [ステージングデータの更新]、[クライアント主導のデータ検証]、[標準データ検証] に対するすべての変更は、今後のすべてのレコードに有効になります。更新と検証は、さかのぼって適用されることはありません。

GTV Cross Reference Setup

[Manage Validation Groups](#)
[Exit](#)

GTV Type: Import ▼

STAGING DATA UPDATES

CLIENT-DRIVEN DATA VALIDATIONS

STANDARD DATA VALIDATIONS

REQUIRED DATA VALIDATIONS

ステージングデータの更新

[ステージングデータの更新] タブは、複数のブローカーおよび/または ERP システム間でクライアントデータを統一するために使用されます。これらの更新は、データが Global Trade Visibility にインポートされているときに行われます。タブには、クライアントが更新を探索するための次の列が含まれます。

ステージングデータの更新 - 列	説明
更新名	更新の簡易説明。
条件	データ更新をトリガーするために満たす必要のある基準。
結果	[条件] 列の基準が満たされた場合に行われる更新。
アクティブ	更新がアクティブに実行しているかどうかを示します。チェックボックスがオンになっていると、更新がアクティブであることを示します。チェックボックスがオフになっていると、更新が非アクティブであることを示します。

GTV Cross Reference Setup

[Manage Validation Groups](#)
[Exit](#)

GTV Type: Import ▼

STAGING DATA UPDATES
CLIENT-DRIVEN DATA VALIDATIONS
STANDARD DATA VALIDATIONS

REQUIRED DATA VALIDATIONS

Add

	Update Name	Conditions	Result	Active	
Edit	BusinessUnit for KR Goods	CountryOfOrigin = KR AND CarrierID <> 123	THEN BusinessUnit = 123	☒	Delete
Edit	CA Fixed Transport Mode of Transport	ImportCountry = CA AND ModeOfTransport = 7	THEN ModeOfTransport = Fixed Transport	☒	Delete
Edit	CA Hand Carry Mode of Transport	ImportCountry = CA AND ModeOfTransport = 8	THEN ModeOfTransport = Hand Carry	☒	Delete

1 2
25 46 items in 2 pages

クライアント主導のデータ検証

[クライアント主導のデータ検証] タブには、クライアントの一意のビジネスロジックに基づいて作成された検証が表示されます。これらの検証は、データが Global Trade Visibility にインポートされるときに行われます。

タブには、クライアントが更新を探索するための次の列が含まれます。

クライアント主導のデータ更新 - 列	説明
条件	データ検証をトリガーするために満たす必要のある基準。
検証グループ	表示されている検証のタイプをレポートするために使用されます。検証グループは実装中に作成されます。
検証名	検証の簡易説明。検証名は、表示されている検証のタイプについてレポートするために使用されます。
検証メッセージ	検証の詳細な説明。検証メッセージは、詳細な検証レポートに表示され、検証の調査に役立ちます。
タイプ	検証は、ソフト検証かハード検証になります。 ソフト: システム「警告」。引き続き GTV へのレコードをレポートでできるようにします。 ハード: システム「エラー」。保留し、GTV へのレコードの入力を許可しません。
アクティブ	更新がアクティブに実行しているかどうかを示します。チェックボックスがオンになっていると、更新がアクティブであることを示します。チェックボックスがオフになっていると、更新が非アクティブであることを示します。

STAGING DATA UPDATES

CLIENT-DRIVEN DATA VALIDATIONS

STANDARD DATA VALIDATIONS

REQUIRED DATA VALIDATIONS

Add

	Conditions	Validation Group	Validation Name	Validation Message	Type	Active	
				Duck			
Edit	ProductDesc = Yellow Duck AND ExportCountry = TH	Other	Do NOT Ship Yellow Ducks	Yellow Ducks absolutely cannot be received from Thailand	Hard	☒	Delete
Edit	ImportCountry = SG AND ProductDesc = Yellow Ducks	Broker Validation Failures	Yellow Ducks	Yellow Ducks were imported into SG. Call the Broker.	Soft	☒	Delete

K

<

1

>

>|

25

2 items in 1 pages

標準データ検証

[標準データ検証] タブには、「すぐに使用できる」検証オプションとして ONESOURCE で作成された検証が表示されます。これらの検証は、データが Global Trade Visibility にインポートされるに行われます。タブには、クライアントが更新を探索するための次の列が含まれます。

標準データ検証 - 列	説明
条件	データ検証をトリガーするために満たす必要のある基準。
検証グループ	表示されている検証のタイプをレポートするために使用されます。検証グループは実装中に作成されます。
検証名	検証の簡易説明。検証名は、表示されている検証のタイプについてレポートするために使用されます。
検証メッセージ	検証の簡詳細な説明。検証メッセージは、詳細な検証レポートに表示され、検証の調査に役立ちます。
検証の説明	ユーザーが標準的な検証の目的を評価できるように、ONESOURCE によって提供される説明。
タイプ	検証は、ソフト検証かハード検証になります。 ソフト: システム「警告」。引き続き GTV へのレコードをレポートで使用できるようにします。 ハード: システム「エラー」。保留し、GTV へのレコードの入力を許可しません。
アクティブ	更新がアクティブに実行しているかどうかを示します。チェックボックスがオンになっていると、更新がアクティブであることを示します。チェックボックスがオフになっていると、更新が非アクティブであることを示します。

GTV Type:

Import

STAGING DATA UPDATES

CLIENT-DRIVEN DATA VALIDATIONS

STANDARD DATA VALIDATIONS

REQUIRED DATA VALIDATIONS

Validation Group	Validation Name	Validation Message	Validation Description	Type	Active
Broker Validation Failures	Declaration Lines with a Missing Product Number	The Product Number is blank.	This validation checks the Product Number on a declaration and returns all declaration lines where the Product Number is blank.	Soft	☐
Transportation	Declarations with a Missing Port of Lading	The Port of Lading is blank.	This validation checks the Port of Lading on a declaration and returns all declarations where the Port of Lading is blank.	Soft	☐

1

2

25

32 items in 2 pages

必須データ検証

[必須データ検証] タブには、ONESOURCE で作成され、すべてのクライアントに必要とされる検証が表示されます。必須検証は、オフにすることはできません。これらの検証は、データが Global Trade Visibility にインポートされる時に行われます。これらの検証をパスしないレコードは、「ハード」検証タイプとして扱われ、GTV への入力は許可されません。

タブには、クライアントが更新を探索するための次の列が含まれます。

標準データ検証 - 列	説明
検証グループ	表示されている検証のタイプをレポートするために使用されます。検証グループは実装中に作成されます。
検証名	検証の簡易説明。検証名は、表示されている検証のタイプについてレポートするために使用されます。
検証メッセージ	検証の詳細な説明。検証メッセージは、詳細な検証レポートに表示され、検証の調査に役立ちます。
検証の説明	ユーザーが標準的な検証の目的を評価できるように、ONESOURCE によって提供される説明。

STAGING DATA UPDATES		CLIENT-DRIVEN DATA VALIDATIONS		STANDARD DATA VALIDATIONS		REQUIRED DATA VALIDATIONS	
Validation Group	Validation Name	Validation Message	Validation Description				
Broker Validation Failures	Declarations with a Missing Import Country	The Import Country is blank.	This validation checks the Import Country on a declaration and returns all entries where the Import Country is blank.				
Broker Validation Failures	Declaration Lines with a Missing HS Number	The HS Number is blank.	This validation checks the HS Number on a declaration and returns all declaration lines where the HS Number is blank.				
Broker Validation Failures	Declarations with a Missing Entry Number	The Declaration Number is blank.	This validation checks the Declaration Number on a declaration and returns all declaration lines where the Declaration Number is blank.				
Broker Validation Failures	Declarations with a Missing Import Date	The Import Date is blank.	This validation checks the Import Date on a declaration and returns all declarations where the Import Date is blank.				
1 25 9 items in 1 pages							

優遇プログラム

Global Trade Visibility は、ONESOURCE Content とクライアント特有のデータの両方にわたって優遇プログラムを統一できます。この統一は、[優遇プログラム] 画面で行われます。

この画面には、[Global Trade Visibility] メニューの [保守データ管理] サブメニューから [優遇プログラム] を選択してアクセスできます。

[優遇プログラムの保守] 画面には、下の表で定義されているとおりに、検索可能な 3 つの列を持つグリッドで、利用可能な優遇プログラムが表示されます。

優遇プログラムの保守 - 列	説明
内部参照	ONESOURCE Content が特定の優遇プログラムを示すために使用するコード。
プログラムのフルネーム	ONESOURCE Content が個々の優遇プログラムコードそれぞれに関連付けるフルテキストネーム。
表示名	優遇プログラムを表示するすべてのレポートに表示される名前。表示名が存在しない場合、プログラムのフルネームが表示されます。

Preference Program Maintenance Exit				
	Internal Reference	Full Program Name	Display Name	
Manage Edit Preference Codes	USHTSC	AGREEMENT ON TRADE IN CIVIL AIRCRAFT (DUTY-FREE TREATMENT)	CIVIL AIRCRAFT2	
Manage Edit Preference Codes	USHTSK	AGREEMENT ON TRADE IN PHARMACEUTICAL PRODUCTS (DUTY-FREE TREATMENT);	US-PHARMA	
Manage Edit Preference Codes	BRCT7	BRAZIL- CULTURAL, EDUCATIONAL AND SCIENTIFIC AGREEMENT AR.CYT No. 7	BR-CULTURE, ED AND SCIENCE	
K ← <input checked="" type="button" value="1"/> 2 3 4 → I 25 99 items in 4 pages				

クライアント特有の優遇プログラムを ONESOURCE Content 優遇プログラムに関連付けるには、プログラムを選択し、[優遇コードの管理] をクリックします。

Preference Program Maintenance Exit			
	Internal Reference	Full Program Name	Display Name
Manage Edit Preference Codes	USHTSC	AGREEMENT ON TRADE IN CIVIL AIRCRAFT (DUTY-FREE TREATMENT)	CIVIL AIRCRAFT2
Manage Edit Preference Codes	USHTSK	AGREEMENT ON TRADE IN PHARMACEUTICAL PRODUCTS (DUTY-FREE TREATMENT);	US-PHARMA
Manage Edit Preference Codes	BRCT7	BRAZIL- CULTURAL, EDUCATIONAL AND SCIENTIFIC AGREEMENT AR.CYT No. 7	BR-CULTURE, ED AND SCIENCE
K ← 1 2 3 4 → I 25 99 items in 4 pages			

[優遇コード] ポップアップが開きます。新しいレコードを追加するには、[追加] をクリックします。

Preference Codes for USHTSC
X

Add

Preference Code	Preference Code Description
No records to display.	

優遇コードと説明を入力します。[挿入] をクリックしてレコードを挿入するか、[キャンセル] をクリックしてすべての変更を破棄して [優遇プログラムの保守] 画面に戻ります。

Preference Codes for USHTSC
X

Add

Preference Code	Preference Code Description
Insert Cancel	
No records to display.	

国地域

Global Trade Visibility では国地域ごとのレポートを提供します。ユーザーは、[国地域] 画面で、新しい国地域を作成し、既存の国地域を管理できます。この画面にアクセスするには、メインメニューから [Global Trade Visibility] を選択します。[国地域] が、[保守データ管理] サブメニューの下に表示されます。

地域の新規作成

新しい地域を作成するには、[地域を追加] をクリックします。このアクションにより、すべての利用可能な国を含む [地域を追加] ポップアップが開きます。ユーザーは、[地域名] ボックスにカスタムの地域名を入力できます。

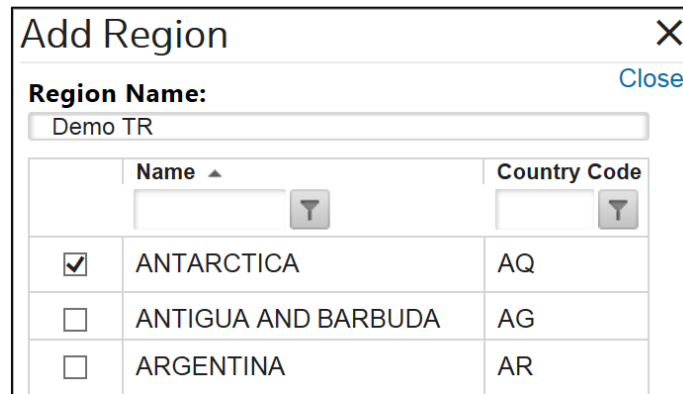


Country Regions

Select Region: Africa ▼

Add Region Exit

[地域を追加] ポップアップで、地域に追加する国を選択します。国が追加されると、[地域を追加] ポップアップの上部に、その国が地域に追加されたことを示すメッセージが表示されます。ユーザーは任意の利用可能な国を地域に追加できます。新しい地域が作成されると、[閉じる] をクリックして、[地域を追加] ポップアップを閉じて、[国地域] 画面に戻ります。

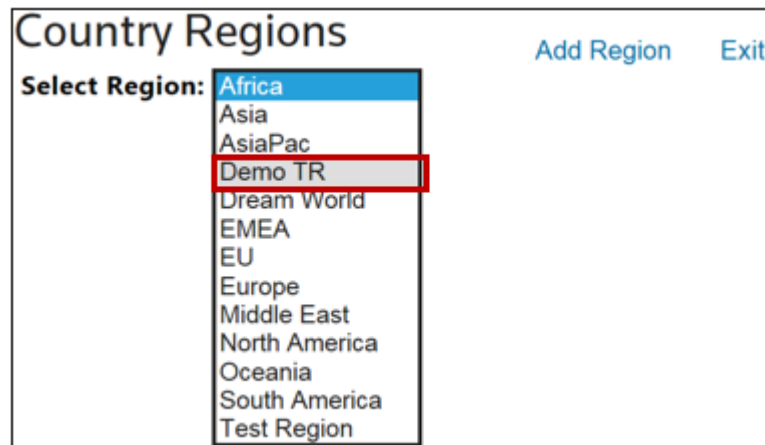


Add Region X

Region Name: Demo TR Close

	Name ▲	Country Code
☒	ANTARCTICA	AQ
☐	ANTIGUA AND BARBUDA	AG
☐	ARGENTINA	AR

[地域を選択] ドロップダウンに、ONESOURCE Global Trade Visibility システム内のすべての既存の地域が表示されます。開いて管理する地域を選択します。



Country Regions

Select Region: Africa Asia AsiaPac Demo TR Dream World EMEA EU Europe Middle East North America Oceania South America Test Region

Add Region Exit

地域を選択すると、[国地域] 画面に、すでに地域に追加されているすべての国が表示されます。現在一覧表示されている地域に対して国の追加または削除を行うには、[地域を編集] をクリックします。

Country Regions

[Add Region](#)
[Exit](#)

Select Region: Demo TR ▼

☒ Enabled Region

Edit Region

Country Code	Name
AQ	ANTARCTICA

地域の有効化

地域を有効にするには、[地域有効] チェックボックスをオンにします。検証メッセージが、画面の上部に表示され、地域が有効化されていることをユーザーに知らせます。

Country Regions

[Add Region](#)
[Exit](#)

Region: Demo TR has been enabled.

Select Region: Demo TR ▼

☒ Enabled Region

Edit Region

Country Code	Name
AQ	ANTARCTICA

地域の無効化

地域を無効にするには、[地域有効] チェックボックスをオフにします。検証メッセージが、画面の上部に表示され、地域が無効化されていることをユーザーに知らせます。

Country Regions

[Add Region](#)
[Exit](#)

Region: Demo TR has been disabled.

Select Region: Demo TR ▼

☐ Enabled Region

Edit Region

Country Code	Name
AQ	ANTARCTICA

港コード

有効な積地港をシステム内で保守する必要があります。この画面にアクセスするには、メインメニューから [Global Trade Visibility] を選択します。[港コード] が、[保守データ管理] サブメニューの下に表示されます。

[タイプ] 列には、海外の港には「FO」の港タイプが、米国の港には「US」の港タイプが付けられている必要があります。

PortOfLading

Extract Exit

☒ New ☐ Successive

Search for Search...

[Add Record](#)

Show/Hide Filter					
		Code	Type	Port Desc	Recon Team
Edit	Delete	0000	US	ADJUSTMENT	004
Edit	Delete	00000	FO	NON OCEAN	008
Edit	Delete	1001	US	New York, NY	008
Edit	Delete	1070	US	Federal Express, Jamaica, NY	008
Edit	Delete	1071	US	NYACC	008

< >

<< 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ... >> 10 224 items in 23 pages

積地港の追加

システムに港を追加するには、[レコードを追加] をクリックします。

PortOfLading Extract Exit

☒ New ☐ Successive

Search for Search...

Add Record

Show/Hide Filter					
		Code	Type	Port Desc	Recon Team
Edit	Delete	0000	US	ADJUSTMENT	004
Edit	Delete	00000	FO	NON OCEAN	008
Edit	Delete	1001	US	New York, NY	008
Edit	Delete	1070	US	Federal Express, Jamaica, NY	008
Edit	Delete	1071	US	NYACC	008

< 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ... > 10 224 items in 23 pages

港のすべての情報を入力してから、[挿入] をクリックします。新しい港を追加するときには、すべての列を入力している必要があります。

	Code	Type	Port Desc	Recon Team
Insert Cancel				

既存の積地港の変更

既存の港情報を変更するには、[編集] をクリックします。

PortOfLading Extract Exit

☒ New ☐ Successive

Search for Search...

Add Record

Show/Hide Filter					
		Code	Type	Port Desc	Recon Team
Edit	Delete	0000	US	ADJUSTMENT	004
Edit	Delete	00000	FO	NON OCEAN	008
Edit	Delete	1001	US	New York, NY	008
Edit	Delete	1070	US	Federal Express, Jamaica, NY	008
Edit	Delete	1071	US	NYACC	008

< 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ... > 10 224 items in 23 pages

必要な変更を行い、[更新] をクリックします。

	Code	Type	Port Desc	Recon Team	Deep Water Flag
Update Cancel	0000	US	ADJUSTMEN	004	N

既存の積地港の検索

港を検索するには、[検索] ドロップダウンから検索オプションを選択します。[対象] フィールドにデータを入力し、[検索] をクリックします。

新規	新しい検索を入力します。
連続	複数の異なる検索条件に基づいて、既存の検索を絞り込みます。

PortOfLading
Extract
Exit

☒ New ☐ Successive

Search Code ▼ for Search...

Add Record

Show/Hide Filter

		Code	Type	Port Desc	Recon Team
Edit	Delete	0000	US	ADJUSTMENT	004
Edit	Delete	00000	FO	NON OCEAN	008
Edit	Delete	1001	US	New York, NY	008
Edit	Delete	1070	US	Federal Express, Jamaica, NY	008
Edit	Delete	1071	US	NYACC	008

< 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ... > 10 224 items in 23 pages

為替レート

Global Trade Visibility は、システム内の履歴的な為替レートをレビューするために使用できます。この機能により、ユーザーは、発送地の通貨から基準通貨に変換するために使用される為替レートを調べられます。この画面には、[Global Trade Visibility] メニューの [保守データ管理] サブメニューから [為替レート] を選択してアクセスできます。

次の表には、この画面の列に関する情報が記されています。

レートの日付	為替レートが有効になる日付を表示します。
ソース	為替レートを取得した箇所を表示します（GB 為替レートなど）。

レートの日付	為替レートが有効になる日付を表示します。
基準通貨コード	システムで基準通貨として設定された通貨を表示します。受け入れインボイス/申告の全合計金額が基準通貨に変換されます。
通貨コード	発送地の通貨の通貨コードを表示します。
換算率	基準通貨から発送地の通貨への換算率を表示します。
為替交換頻度	為替レートを更新する頻度を表示します。

GlobalExchangeRates

New

Successive

Search

RateDate

From Date

yyyy-MM-dd

To Date

yyyy-MM-dd

Search...

Show/Hide Filter

Rate Date	Source	Base Currency Code	Currency Code	Conversion Rate	Exchange Frequency
2018-06-01 00:00	GBXCHGRATE	GBP	SEK	0.0853970965	M
2018-07-01 00:00	GBXCHGRATE	GBP	SEK	0.0853970965	M
2018-08-01 00:00	GBXCHGRATE	GBP	SEK	0.0865051903	M
2018-09-01 00:00	GBXCHGRATE	GBP	SEK	0.0854700855	M
2018-10-01 00:00	GBXCHGRATE	GBP	SEK	0.0856164384	M

1

2

10

18 items in 2 pages

特定の日付範囲の為替レートをレビューするには、[開始日] パラメータと [終了日] パラメータを使用して目的の範囲を選択し、[検索] をクリックします。

GlobalExchangeRates

● New ○ Successive

Extract

Exit

Search

RateDate

Search...

From Date

yyyy-MM-dd

To Date

yyyy-MM-dd

異なる検索条件で検索するオプションがあります。

GlobalExchangeRates Extract Exit

☒ New ☐ Successive

Search RateDate Search...

From Date RateDate Date yyyy-MM-dd

Source

BaseCurrencyCode

Currency Code

ConversionRate

ExchangeFrequency

Show/Hide Filter

Rate Date **Base Currency Code** **C** **Exchange Frequency**

2018-01-01 00:00:00 GBATE GBP SEK 0.08912

[BACK TO TOP ↑](#)

ブローカーデータ監査管理

Global Trade Visibility では、ONESOURCE が行ったデータマッピングの精度について、すべてのブローカーデータと政府提供データを外部ソースがレビューすることが必要になります。

外部ソースは、提供されるデータに精通した個人または個人のチームとしてクライアントによって指定され、ブローカーまたは政府ソースから提供されたデータを正確に確認できます。この監査は、Thomson Reuters の従業員が行うことはできません。

この画面にアクセスするには、メインメニューから [Global Trade Visibility] を選択します。[ブローカー申告監査] が、[保守データ管理] サブメニューの下に表示されます。

Broker Data Audit Management Exit

	Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete
▼ Country: AU						
>	Broker E - AU	Weekley Cargo	Yes	Yes Select Sample Set	16/15	No
>	Broker F - AU	Hornbuckle Transit	Yes	Yes Select Sample Set	15/15	Yes
▼ Country: BR						
>	Broker B - BR	Davenport Shipping	Yes	Yes Select Sample Set	15/15	Yes
>	Broker C - BR	TM Shipping	Yes	Yes Select Sample Set	15/15	Yes
>	Broker D - BR	AG Logistics	Yes	Yes Select Sample Set	0/15	No

[BACK TO TOP ↑](#)

ブローカーデータ監査画面のナビゲーション

[ブローカーデータ監査管理] 画面には、一意の国とブローカー ID のすべての組み合わせを示したグリッドが表示されます。

表示グリッドには、6 つの別個の列があり、すべての利用可能なオプションを簡単に探索できます。これらの列は以下のとおりです。

ブローカーデータ監査管理 - 列	説明
ブローカー ID	ブローカー ID と ISO 国コード。政府提供のデータの場合、ブローカー ID は「GOVT」と表示されます。
ブローカー名	ブローカーの名前。政府提供のデータの場合、ブローカー名は、米国における「ACE」など、ソースシステムの名前として表示されます。
ロードされたデータ	国/ブローカー ID の組み合わせに関するデータが読み込まれているかどうかを示す[はい]/[いいえ]のフィールド。
選択されたサンプル	国/ブローカー ID の組み合わせに関するサンプルが選択されているかどうかを示す[はい]/[いいえ]のフィールド。
進捗	国/ブローカー ID の組み合わせに関して（必要な 15 のうち）合格した申告の割合を表す「x/15」の進捗パーセンテージ。
監査完了	国/ブローカー ID の組み合わせに関して監査が完了しているかどうかを示す[はい]/[いいえ]のフィールド。

[ブローカーデータ監査管理] 画面のすべての列にはフィルタリング機能があり、探索が簡単です。すべての列の上部には、テキストボックスとフィルターアイコンが表示されます。

この機能を使用するには、フィルターする列を選択し、青色のバナーにある列のテキストフィールドをクリックします。フィルターのアイコンをクリックしてフィルターオプションを選択します。

Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete
	Cargo				
Country: AU					
>	Broker E - AU	Weekley Cargo		16/15	No
>	Broker F - AU	Hornbuckle Transit		15/15	Yes
Country: BR					
>	Broker B - BR	Davenport Shipping		15/15	Yes
>	Broker C - BR	TM Shipping		15/15	Yes

[ブローカーデータ監査管理] 画面で、利用可能なすべての国が、関連したすべてのブローカー/政府ソースとともに表示されます。

表示グリッドを折りたたんで、関連したブローカー/政府ソースを非表示にするには、国ヘッダーの左側にある展開矢印をクリックします。

Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete
	Cargo				
▼	Country: AU				
>	Broker E - AU	Weekley Cargo	Yes	Yes Select Sample Set	16/15 No
>	Broker F - AU	Hornbuckle Transit	Yes	Yes Select Sample Set	15/15 Yes
▼	Country: BR				
>	Broker B - BR	Davenport Shipping	Yes	Yes Select Sample Set	15/15 Yes
>	Broker C - BR	Shipping	Yes	Yes Select Sample Set	15/15 Yes

Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete
	Cargo				
>	Country: AU				
>	Country: BR				

表示グリッドを展開して、関連したブローカー/政府ソースを表示するには、サイド矢印（国ヘッダーの左側）をクリックします。

	Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete
		Cargo				
▼	Country: AU					
>	Broker E - AU	Weekley Cargo	Yes	Yes Select Sample Set	16/15	No
>	Broker F - AU	Hornbuckle Transit	Yes	Yes Select Sample Set	15/15	Yes

各ブローカー行を折りたたむことも展開することもできます。各ブローカー行の左側にある矢印をクリックして、サンプルセットを表示します。

Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete																		
	Cargo																						
Country: AU																							
☐	Broker E - AU	Weekly Cargo	Yes	Yes Select Sample Set	16/15 No																		
<table><tr><th>Declaration Number</th><th>Status</th><th></th></tr><tr><td>3CF9K3GTK</td><td>New</td><td>Audit Declaration</td></tr><tr><td>32532YF9K</td><td>New</td><td>Audit Declaration</td></tr><tr><td>98FYYHEHS</td><td>New</td><td>Audit Declaration</td></tr><tr><td>98FRL32NKR</td><td>New</td><td>Audit Declaration</td></tr><tr><td>98GFM3EJG</td><td>New</td><td>Audit Declaration</td></tr></table>						Declaration Number	Status		3CF9K3GTK	New	Audit Declaration	32532YF9K	New	Audit Declaration	98FYYHEHS	New	Audit Declaration	98FRL32NKR	New	Audit Declaration	98GFM3EJG	New	Audit Declaration
Declaration Number	Status																						
3CF9K3GTK	New	Audit Declaration																					
32532YF9K	New	Audit Declaration																					
98FYYHEHS	New	Audit Declaration																					
98FRL32NKR	New	Audit Declaration																					
98GFM3EJG	New	Audit Declaration																					

サンプルセットが選択されていない場合、次のメッセージが表示されます。

Declaration Number	Status
Sample declarations for this Broker-Country have not been selected or no data has been loaded	

ブローカーデータ監査プロセス

申告サンプルへのアクセス

ブローカーデータ監査を実施する準備ができれば、[国/ブローカー]の詳細行を選択します。[ロードされたデータ]列のフィールドが[はい]であることを確認します。この列が[はい]になっていない場合、監査は行えません。

Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete
	Cargo				
Country: AU					
▼ Broker E - AU	Weekly Cargo	Yes	Yes Select Sample Set	16/15	No

次に、サンプルセットが選択されているか調べます。[選択されたサンプル]列に[サンプルセットを選択]リンクだけが含まれている場合、サンプルは取得されていません。

申告のサンプルを選択するには、[サンプルセットを選択]をクリックします。サンプルを選択すると、列には[はい]と[サンプルセットを選択]リンクが含まれます。[進捗]列は、必要な15件の申告のうち0件が監査に合格したことを示します。

ブローカー詳細行を展開すると、監査に選択された15件の申告が個々の申告の[ステータス]とともに表示されます。これは、ブローカー詳細行の左にある[>]をクリックして行えます。

Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete
	Cargo				
Country: AU					
▼ ☐ Broker E - AU	Weekly Cargo	Yes	Yes Select Sample Set	16/15	No

申告監査ステータスのリスト	説明
新規	申告はまだレビューされていません。
進行中	申告は以前にレビューされましたが、まだ完了していません。
失敗	申告は監査プロセスに失敗しました。
合格	申告は監査プロセスに合格しました。
以前に失敗	申告は監査プロセスに以前に失敗しました。ソースによって再提出されました。
以前に合格	申告は監査プロセスに以前に合格しました。ソースによって再提出されました。

Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete
Country: AU					
Broker E - AU	Weekley Cargo	Yes	Yes	16/15	No
			Select Sample Set		
Declaration Number		Status			
32532YF9K		Passed	Audit Declaration		
98FYYHEHS		New	Audit Declaration		

提供されたデータを評価するために申告を入力するには、[申告の監査] をクリックします。これにより、[ブローカーデータ監査詳細] 画面が新しいブラウザタブで開きます。

Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete
Country: AU					
Broker E - AU	Weekley Cargo	Yes	Yes	16/15	No
			Select Sample Set		
Declaration Number		Status			
32532YF9K		Passed	Audit Declaration		
98FYYHEHS		New	Audit Declaration		

[ブローカーデータ監査詳細] 画面には、選択した申告のすべてのヘッダーと詳細レコードが表示されます。申告データは2つの形式で表示されます。

ブローカーデータ監査詳細（グリッドビュー）

データは、水平スクロールバー（ヘッダーと詳細のセクションの下部）を使用してレビューできます。別のスクロールバーが、ヘッダーと詳細データグリッド用に用意されています。

Broker Data Audit Detail

[Return](#)

[Add Overall Note](#)

[View Declaration Notes \(1\)](#)

[Update Status](#)

[Exit](#)

Status: New

Header Details

		Declaration Num	Broker ID	Broker Name	Declaration Type	Customer ID	Customer Name	Importer ID	Importer Name
Add Field Note	Table View	3CF9K3G	Broker E - AU	Weekley Cargo	34			SIKES FIRM CORPORATE	SIKES FIRM CORPORATE

<

>

Detail Record(s)

		Line Num	Product Num	Product Desc	Style Num	Business Unit	Business Division	Supplier ID	Supplier Name	Country Of Origin	Manufactur ID
Add Field Note	Table View	1	UE-F274-22	Client Product Description		Research	Research	3G-6421	C,Inc.	DE	
Add Field Note	Table View	1	UE-F274-22	Client Product Description		Food	Food	3G-6421	C,Inc.	DE	

<

>

[1](#)

[25](#)

<

>

>>

2 items in 1 pages

申告に関連付けられた詳細行の数が利用可能な領域を超えている場合、追加の垂直スクロールバーが表示されます。追加画面に移動するオプションも表示される場合があります。

詳細行の次のページに移動するには、 をクリックします。

詳細行の最後のページに移動するには、 をクリックします。

詳細行の前のページに移動するには、 をクリックします。

詳細行の最初のページに移動するには、 をクリックします。

詳細グリッド内に表示される詳細行の数を更新するには、[ページサイズ:] オプションをより小さな数字が大きな数字に更新します。

詳細グリッド内のすべての列は、アルファベット順に並べ替えられます。任意の列名をクリックして、この機能を適用します。さらにフィルタリングを行うには、[フィルターの表示/非表示] をクリックし、追加のフィルターを任意の列に適用します。

フィルターオプションは、列のデータタイプに応じて少し異なる場合があります。

[テーブルビュー] をクリックすると、ポップアップですべてのデータ要素が表示されます。[ヘッダービュー] ポップアップと [詳細ビュー] ポップアップは読み取り専用です（したがってユーザーは更新できません）。

[ブローカーデータ監査詳細] 画面に表示されたデータには、提供された通貨コードと実装中に設定された基準通貨コードに基づいて、為替レート計算値が ONESOURCE によって適用されています。

Header View	
Declaration Num 3CF9K3GTK	Import Country AU
Declaration Type 34	Importer Reference Num 4314005
Broker ID Broker E - AU	Broker Name Weekley Cargo
Customer ID	Customer Name
Importer ID SIKES FIRM CORPORATE	Importer Name SIKES FIRM CORPORATE
Consignee ID	Consignee Name
Mode Of Transport MARINE	Carrier ID BNOE
Carrier Name Carrier A	Arrival Date 2018-10-06
Import Date 2018-10-06	Release Date 2018-10-09
Delivery Date 2018-10-16	Port Of Filing 60237
Total Declaration Value 646.1020300000	Customs Office
Total Declaration Duty 38.7661220000	Currency Code EUR
Est Base Total Declaration Payments 0.0000000000	Total Declaration Payments 0.0000000000
Est Base Total Fees 0.0000000000	Total Fees 0.0000000000

ブローカー監査注釈の追加

提供されたデータをレビューするときに、[ブローカーデータ監査詳細] 画面の 3 つの異なる場所（ヘッダー、詳細、全体）で注釈を追加できます。[監査注釈の追加] ポップアップには、すべての利用可能なヘッダー/詳細フィールドのドロップダウンと、注釈を追加できるテキストボックスが含まれます。

注釈を保存するには、[注釈を追加] をクリックします。

[監査注釈の追加] ポップアップを終了するには、[キャンセル] をクリックします。

ヘッダー [項目注釈の追加]	ヘッダーレベルの項目に注釈を関連付けます。
詳細 [項目注釈の追加]	詳細行レベルの項目に注釈を関連付けます。注釈は、それが追加された個々の行と結合します。

Add Audit Note

Select Associated Field:
Select a Field

Add Note Cancel

全体注釈の追加

申告全体に全体注釈を追加するには、[全体注釈を追加]（画面の右上）をクリックします。全体注釈には関連付けられた項目はありません。

Broker Data Audit Detail
Return
Add Overall Note
View Declaration Notes(1)
Update Status
Exit

Status: New

Header Details

		Declaration Num	Broker ID	Broker Name	Declaration Type	Customer ID	Customer Name	Importer ID
Add Field Note	Table View	3CF9K3G	Broker E - AU	Weekley Cargo	34			SIKES FIRM CORPORATE

<
>

[監査注釈の追加] ポップアップには、注釈の記述用のテキストボックスだけが含まれます。注釈を保存するには、[注釈を追加] をクリックします。[監査注釈の追加] ポップアップを終了するには、[キャンセル] をクリックします。申告に追加される注釈の数は、[申告注釈の表示] リンク（画面の右上）の横に表示されます。リンクをクリックして注釈を表示します。

Broker Data Audit Detail
Return
Add Overall Note
View Declaration Notes(1)
Update Status
Exit

Status: New

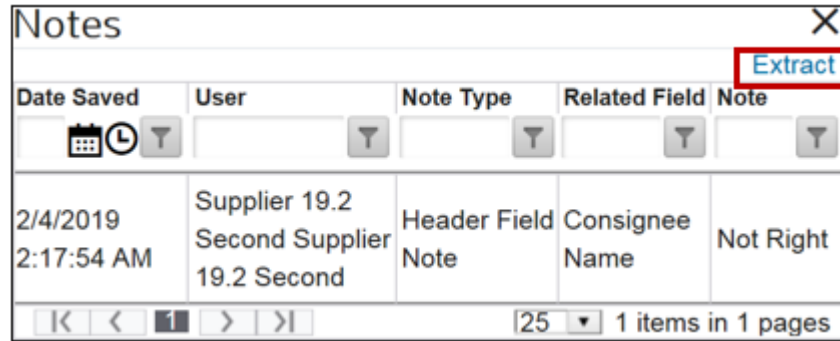
Header Details

		Declaration Num	Broker ID	Broker Name	Declaration Type	Customer ID	Customer Name	Importer ID
Add Field Note	Table View	3CF9K3G	Broker E - AU	Weekley Cargo	34			SIKES FIRM CORPORATE

<
>

[注釈] ポップアップが開き、申告に追加された[ヘッダー]、[詳細]、[全体]の注釈すべてを含んだグリッドが表示されます。このグリッドでは、注釈を追加したユーザーの名前と、注釈が追加された日付も表示されます。各列には、検索機能のほか、Excel スプレッドシートに情報を抽出するオプションも含まれます。申告に関連付けられたすべての注釈を抽出するには、[抽出]（右上隅）をクリックします。

注釈: 注釈は削除できません。

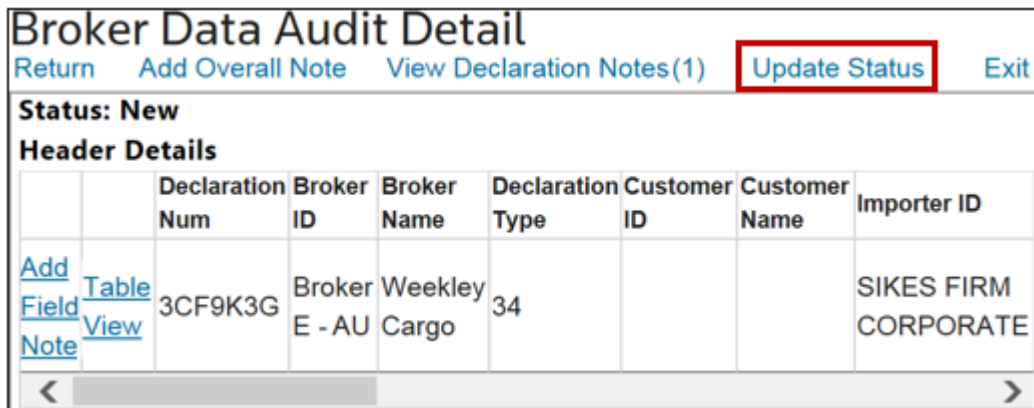


Date Saved	User	Note Type	Related Field	Note
2/4/2019 2:17:54 AM	Supplier 19.2 Second Supplier 19.2 Second	Header Field Note	Consignee Name	Not Right

25 1 items in 1 pages

監査ステータスの設定

申告レビュープロセスが完了したら、ユーザーは搬入ステータスを更新するように要求されます。搬入ステータスを更新するには、[ステータスの更新]（画面の右上）をクリックします。



Broker Data Audit Detail

Return Add Overall Note View Declaration Notes (1) **Update Status** Exit

Status: New

Header Details

	Declaration Num	Broker ID	Broker Name	Declaration Type	Customer ID	Customer Name	Importer ID
Add Field Note	3CF9K3G	Broker E - AU	Weekley Cargo	34			SIKES FIRM CORPORATE

[ステータスの更新] ポップアップが開き、[ステータスを選択:] ドロップダウンとテキストボックスが含まれています。

[ステータスを選択] ドロップ ダウンオプション	説明
進行中	ユーザーは申告のレビューを開始しましたが、レビューを完了していません。
合格	注釈: 申告は自動的に[進行中]ステータスを設定しません。

[ステータスを選択] ドロップ ダウンオプション	説明
失敗	ユーザーは申告をレビューし、気になる点がありませんでした。

ステータスを選択し、確認の注釈を追加します。注釈が追加されるまで、これ以上進捗が行えません。ステータスを選択し、注釈を追加すると、[ステータスの更新] をクリックしてプロセスを完了します。これにより、[ステータスの更新] ポップアップが閉じ、[ブローカーデータ監査詳細] 画面に戻ります。

変更を行わずに [ステータスの更新] ポップアップを閉じるには、[キャンセル] をクリックします。

Update Status

Select Status:

Failed

The certification for the NZ Broker is expired. Please recertify.

Update Status

Cancel

ステータスが更新されると、[ステータスが正常に更新されました] メッセージが、画面の上部に表示されます。さらに、ステータスは左上隅で更新されます。

[ブローカーデータ監査管理] 画面に戻るには、[戻る] をクリックします。

Broker Data Audit Detail

[Return](#)
[Add Overall Note](#)
[View Declaration Notes \(2\)](#)
[Update Status](#)
[Exit](#)

Status updated successfully

Status: Failed

Header Details

		Declaration Num	Broker ID	Broker Name	Declaration Type	Customer ID	Customer Name	Importer ID
Add Field Note	Table View	3CF9K3G	Broker E -AU	Weekley Cargo	34			SIKES FIRM CORPORATE

<

BACK TO TOP ↑

申告詳細の抽出

申告の情報を Excel スプレッドシートに抽出するには、[抽出] をクリックします。

Broker Data Audit Detail													
Extract Return Add Overall Note View Declaration Notes (0) Update Status Exit													
Status: New													
Header Details													
		Declaration Num	Broker ID	Broker Name	Declaration Type	Customer ID	Customer Name	Importer ID	Importer Name	Importer Reference Num	Consignee ID	Consignee Name	Import Country
Add Field	Table View	1734132173272369	Broker E - ZA	Chamberlain Freight	11			LABORATORIOS SIKES FIRM S.A.	LABORATORIOS SIKES FIRM S.A.				ZA

ブローカーデータ監査エントリの更新

エントリに [失敗] ステータスが与えられると、レビューするサンプルエントリを再選択する必要があります。輸入国/ブローカーの組み合わせを転記するには、15 件のエントリのうち 15 件すべてが監査プロセスに合格する必要があります。

Broker Data Audit Management							Exit
	Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete	
Country: US							
>	Broker B - US	B Cargo	Yes	Yes Select Sample Set	15/15 Finalize Audit	No	
>	Broker C - US	B Cargo	Yes	Yes Select Sample Set	0/15	No	
K ← 1 2 → I							25 30 items in 2 pages

ブローカーデータ監査の転記

輸入国/ブローカーの組み合わせを転記するには、[合格] ステータスの 15 件の申告のうち 15 件が必要です。これが行われると、[ブローカーデータ監査管理] 画面の [進捗] 列には、[監査の転記] リンクが表示されます。15 件の申告すべてが [合格] ステータスで確認されたら、[監査の転記] をクリックします。監査が転記されると、転記を取り消すことはできません。

Broker Data Audit Management							Exit
	Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete	
Country: US							
>	Broker B - US	B Cargo	Yes	Yes Select Sample Set	15/15 Finalize Audit	No	
1 2 25 30 items in 2 pages							

[監査を転記] をクリックすると、[監査を転記] ポップアップが開きます。続行するには注釈を追加する必要があります。注釈が追加された後、[転記] をクリックし、輸入国/ブローカー監査を完了し、ポップアップを閉じます。転記をキャンセルし、ポップアップを終了するには、[キャンセル] をクリックします。

Finalize Audit
✕

Please enter notes describing the audit results, any discrepancies or issues identified, and the corrections and resolutions implemented.

Finalize
Cancel

[監査完了] 列で監査レコードに対して [はい] と表示されていれば、輸入国/ブローカー監査プロセスは完了です。

Broker Data Audit Management

Exit

	Broker ID	Broker Name	Data Loaded	Samples Selected	Progress	Audit Complete
Country: AU						
>	Broker F - NZ	Hornbuckle Transit	Yes	Yes Select Sample Set	18/15	Yes
Country: BE						
>	BROKER-New Broker	NBBroker	Yes	Yes Select Sample Set	1/15	No

GTV 検索

[GTV 検索] 画面では、ビジネスユーザーが GTV データを詳細に認識できるようにすることを目的とした強力な検索およびレポートツールにアクセスできます。この画面は、メインメニューから [Global Trade Visibility] を選択し、[GTV 検索] を続けて選択すると、メニューリボンからアクセスできます。

[GTV 検索] 画面の検索機能を使用すると、GTV データのデータ検索、カスタムのクエリ作成、クエリの保存と共有、他のユーザーまたは第三者へのレポートのエクスポートを行えます。[GTV 検索] 画面の機能には、GTV データに対して検索を実行する機能が含まれます。

[ソースを選択] ドロップダウンには、以下を含む複数のオプションがあります。

- アクティブな GTV エントリ
- 現在の検索の検索パラメータを表示する
- 検索パラメータを修正する機能
- 将来使用するために検索を保存する機能
- 「保存した」検索を共有する機能
- スプレッドシートに結果をエクスポートするオプション
- ドラッグしドロップする機能を使用してデータセットを作成し修正する機能

上記の機能を使用すると、GTV アプリケーションに含まれている内容に関する重要な情報を明らかにする場合に役立つクエリを簡単に作成することが可能です。[GTV 検索] の利点は、ユーザーだけでなく組織全体にとって最も重要なクエリとレポートを簡単に作成できることにあります。

GTV Search
Delete Search
Extract
Exit

Choose Source: Active GTV Entries

Hide Display Fields...

Current Search: NEW SEARCH Select Search Save Search

☐ Reload Result Grid on Refresh Only

Source Columns
EstBaseTotalDeclarationPayments
EstBaseTotalLinePayments
TotalDeclarationPayments
TotalLinePayments

Display Columns
EstBaseTotalDeclarationDuty
TotalDutiableLineValue
EstBaseAddLineDuty
BrokerID
ArrivalDate
ImporterName
AddLineDuty
AddRptQty

Hide Search Fields...

Current Search Criteria: Add New Parameter
Search Parameter Comparison Value Edit Remove
No Search Parameters Provided

Current Search Analysis: Add New Function
Column Function Result Edit Remove
No Functions Provided

Show Report Fields...

NEW SEARCH

Drag a column header and drop it here to group by that column.

Est Base Total Declaration Duty	Total Dutiable Line Value	Est Base Addl Line Duty	Broker ID	Arrival Date	Importer Name	Addl Line Duty	Addl Rpt Qty	Addl Rpt Qty UOM	Ad Valorem Duty Rate	Base Currency Code	Base Exchange Rate
0.0000	0.0000	0.0000		2018-12-25		0.0000	0.0000	0	0.0000		0.0000
0.0000	0.0000	0.0000		2018-12-25		0.0000	0.0000	0	0.0000		0.0000
0.0000	0.0000	0.0000		2018-12-25		0.0000	0.0000	0	0.0000		0.0000

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ... 25 271707 items in 10869 pages

GTV 検索の使用

[GTV 検索] は複数のセクションに配置され、各セクションはクエリ作成の異なる目的に使用します。[GTV 検索] の使用を開始するには、どのレコードを検索するかを [ソースを選択] ドロップダウンから選択します。

GTV Search
Delete Search
Extract
Exit

Choose Source: Active GTV Entries

Hide Display Fields...

ソースを選択すると、画面の [表示項目] セクションに移動して、クエリのデータセットを作成します。[ソース列] に表示される項目は、[ソースを選択] フィルターでユーザーが選択したソースによって決まります。[ソース列] には、ソース表から利用できるすべての項目が表示されます。

Hide Display Fields...

Current Search: NEW SEARCH Select Search Save Search

☐ Reload Result Grid on Refresh Only

Source Columns		Display Columns
EstBaseTotalDeclarationPayments		EstBaseTotalDeclarationDuty
EstBaseTotalLinePayments		TotalDutiableLineValue
TotalDeclarationPayments		EstBaseAddlLineDuty
TotalLinePayments		BrokerID
		ArrivalDate
		ImporterName
		AddlLineDuty
		AddlRptQty

次に、[ソース列] から必要な項目を選択し、[表示列] にそれらを移行することにより、データセットを作成します。これは、利用可能な項目をドラッグアンドドロップし、一方から他方に移動するか、提供された矢印（/）を使用して、[ソース列] 側から [表示列] 側、またはその反対に項目を移動することで行えます。

さらに、 ボタンを使用するか、項目をドラッグして目的の場所まで移動させることにより、項目の順序を変更できます。

Hide Display Fields...

Current Search: NEW SEARCH Select Search Save Search

☐ Reload Result Grid on Refresh Only

Source Columns		Display Columns
EstBaseTotalDeclarationPayments		EstBaseTotalDeclarationDuty
EstBaseTotalLinePayments		TotalDutiableLineValue
TotalDeclarationPayments		EstBaseAddlLineDuty
TotalLinePayments		BrokerID
		ArrivalDate
		ImporterName
		AddlLineDuty
		AddlRptQty

すべての項目を選択し、適切に並べ替えると、画面の[レポート項目]セクションにデータを表示できます。新しく作成した検索はすべて、[新規検索]タブの下に含められます。ここに表示された検索はまだ保存されていません。検索の保存の詳細については「検索を保存」セクションで説明します。

NEW SEARCH

Drag a column header and drop it here to group by that column.

Est Base Total Declaration Duty	Total Dutiable Line Value	Est Base Addl Line Duty	Broker ID	Arrival Date	Importer Name	Addl Line Duty	Addl Rpt Qty	Addl Rpt Qty UOM	Ad Valorem Duty Rate	Base Currency Code	Base Exchange Rate
0.0000	0.0000	0.0000		2018-12-25		0.0000	0.0000	0	0.0000		0.0000
0.0000	0.0000	0.0000		2018-12-25		0.0000	0.0000	0	0.0000		0.0000
0.0000	0.0000	0.0000		2018-12-25		0.0000	0.0000	0	0.0000		0.0000

⏪

⏩

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

...

25

⏪

⏩

271707 items in 10869 pages

データセットが作成されると、[検索項目]セクションで利用できる検索機能を使用して、データセットに含まれる重要な情報を検索し始めることができます。

[現在の検索条件]セクションでは、検索条件（[検索パラメータ]、[比較]、[値]）を決定してさらに検索を絞り込むことができます。

検索条件の項目を有効にするには、[新しいパラメータを追加]をクリックします。

Hide Search Fields...

Current Search Criteria:

Add New Parameter

Search Parameter
Comparison
Value
Edit
Remove

No Search Parameters Provided

Current Search Analysis:

Add New Function

Column
Function
Result
Edit
Remove

No Functions Provided

[検索パラメータ] ドロップダウンを使用して、検索パラメータを選択します（たとえば、[注文番号]）。ドロップダウンの利用可能な選択肢は、データセットの作成時に選択された項目によって決まります。[検索パラメータ] ドロップダウンに表示された項目は、[レポート項目] データセットの列名に一致します。

[比較] ドロップダウンを使用して、比較検索パラメータを選択します（たとえば、[含む]）。

[値] フィールドを使用して、検索で使用する値（たとえば「1」）を入力します。

3つすべての検索パラメータを入力したら、[挿入]をクリックして検索を続けるか、[キャンセル]をクリックして検索パラメータをクリアします。

Add New Parameter				
Search Parameter	Comparison	Value	Edit	Remove
EstBaseTotalDeclarationDuty ▼	Equal To ▼	1	Insert	Cancel
No Search Parameters Provided				

[挿入] をクリックすると、入力した検索パラメータに基づいてクエリが実行されます。クエリの結果は下の例のように強調表示されます。

上記の手順に従って、追加の検索パラメータを追加できます。

既存の検索パラメータを編集するには、[検索項目] セクションで [編集] をクリックします。

Hide Search Fields... ▲

Current Search Criteria:

Add New Parameter				
Search Parameter	Comparison	Value	Edit	Remove
EstBaseTotalDeclarationDuty	Greater Than	1	Edit	Remove

Current Search Analysis:

Add New Function				
Column	Function	Result	Edit	Remove
No Functions Provided				

Show Report Fields... ▼

NEW SEARCH

Drag a column header and drop it here to group by that column.

Est Base Total Declaration Duty	Total Dutiable Line Value	Est Base Addl Line Duty	Broker ID	Arrival Date	Importer Name	Addl Line Duty	Addl Rpt Qty	Addl Rpt Qty UOM	Ad Valorem Duty Rate	Base Currency Code
1.4300	886.9200	0.0000	Broker A - CN	2018- 04-23	A	0.0000	0.0000		0.0100	USD

検索の保存

[GTV 検索] 画面では、将来再利用するために検索条件を保存できます。検索パラメータが定義され、ユーザーが検索を再び使用すると考えている場合は、画面の [表示項目] セクションの [検索を保存] をクリックします。

GTV Search [Delete Search](#) [Extract](#) [Exit](#)

Choose Source: Active GTV Entries ▼

Hide Display Fields... ▲

Current Search: NEW SEARCH [Select Search](#) [Save Search](#)

☐ Reload Result Grid on Refresh Only

[検索名] フィールドに検索の名前を入力し、[検索を保存] をクリックします。さらに、[GTV 検索] により、保存した検索を保存するカテゴリ、つまりフォルダの作成が可能です。

既存のカテゴリ下に検索を保存するには、[既存のものを使用] ドロップダウンを開き、検索を保存するカテゴリを選択し、[検索を保存] をクリックします。「レポートフィールド」セクションに表示されるタブ名が、新たに保存した検索の名前に変わります。保存した検索の検索方法については、「保存した検索の取得」のセクションで詳しく説明します。

Save Search [X]

Search Name:

Search Category:

☒ Use Existing ☐ Create New ▼

Share this search? No ▼

Allow this search to be editable? Yes ▼

Search Description:

Save these search parameters into new stored search?

[Save Search](#)

保存した検索の「カテゴリ」の作成

新しいカテゴリを作成するには、[検索を保存] をクリックします。このアクションにより、[検索を保存] ポップアップが開きます。

GTV Search [Delete Search](#) [Extract](#) [Exit](#)

Choose Source: Active GTV Entries ▼

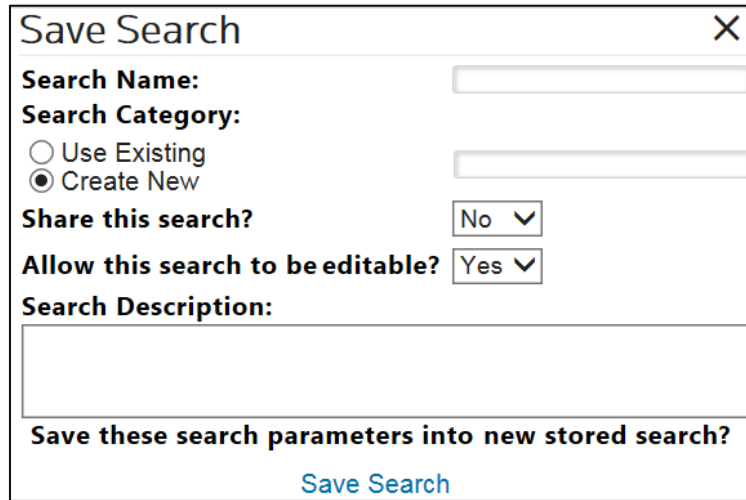
Hide Display Fields... ▲

Current Search: NEW SEARCH [Select Search](#) [Save Search](#)

☐ Reload Result Grid on Refresh Only

[検索を保存] フィールドで [新規作成] をクリックします。検索が、他のユーザー間で共有可能か編集可能であるかを決定します。どちらかに対し「はい」である場合は、個々のドロップダウンで [はい] をクリックします。

保存した検索を簡単に見つけるには、ポップアップの下部で検索を保存するときに、検索可能な説明を含めることができます。一度保存すると、説明のキーワードを使って類似の検索を探したり、保存された検索を見つけたりすることができます。



Save Search [X]

Search Name:

Search Category:

☐ Use Existing ☐ **Create New**

Share this search? No ▾

Allow this search to be editable? Yes ▾

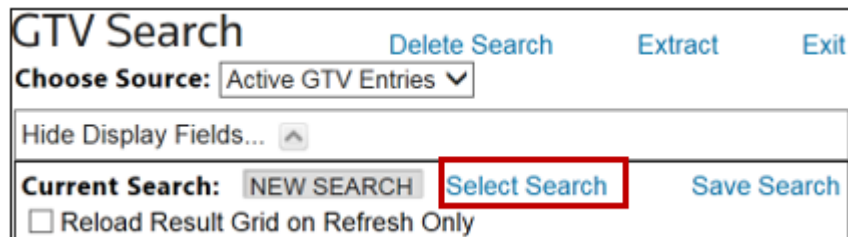
Search Description:

Save these search parameters into new stored search?

[Save Search](#)

保存した検索の取得

保存した検索を取得するには、[検索を選択] をクリックします。



GTV Search [Delete Search](#) [Extract](#) [Exit](#)

Choose Source: Active GTV Entries ▾

Hide Display Fields... ▲

Current Search: NEW SEARCH [Select Search](#) [Save Search](#)

☐ Reload Result Grid on Refresh Only

利用可能なタブは、ユーザーが作成したカテゴリであるか、利用可能な保存した検索すべてを含む [保存した検索] です。

Saved Searches ×		
	SYSTEM	SHARED
	Search Name	Search Description
>	Test	
>	NewSearch18.2!	New Search
>	Test Search 19.2	

保存した検索の編集/コピー

一度保存した検索は、編集したり、新しい検索のベースラインとしてコピーしたりすることができます。

既存の検索を編集するには、[ソースを選択] ドロップダウンを使用してカテゴリを選択し開きます。検索が読み込まれたら、「GTV 検索の使用」のセクションで以前に説明した手順を使用して、目的の検索パラメータを修正します。

検索名、共有ステータス、検索の説明を編集するには、[検索を編集] をクリックします。このアクションにより、[検索を編集] ポップアップが開きます。必要な変更を加えて保存します。

保存した検索をコピーするには、前に詳しく説明した手順を使用して保存した検索を開き、[検索を新規検索にコピー] をクリックします。これにより、画面で保存した検索をコピーし、新規検索を作成できます。

新規検索を作成したら、前述の手順に従って検索を作成して保存します。

GTV Search
Delete Search
Extract
Exit

Choose Source: Active GTV Entries

Hide Display Fields...

Current Search: Test
Select Search
Edit Search
Copy Search to New
Close Search

☐ Reload Result Grid on Refresh Only

新規検索の作成

新しい検索を開始するには、[レポート項目] セクションの [新規検索] タブをクリックします。ここから、「搬入検索の使用」セクションの説明に従って、新しい検索を作成し、新しい検索パラメータを追加します。

Show Report Fields... ▼			
NEW SEARCH		TEST	
Addl Line Duty	Ad Valorem Duty Rate	Broker ID	Arrival Date
0.0000	0.0000		2018-12-25
0.0000	0.0000		2018-12-25

抽出機能の使用

検索結果をExcelスプレッドシートにエクスポートするには、[抽出] をクリックしてください。Excel スプレッドシートをダウンロードしてローカルに保存できます。

GTV Search
[Delete Search](#)
[Extract](#)
[Exit](#)

Choose Source: Active GTV Entries ▼

Hide Display Fields... ▲

Current Search: Test
 [Select Search](#)
[Edit Search](#)
[Copy Search to New](#)
[Close Search](#)

☐ Reload Result Grid on Refresh Only

[検索を削除] オプションの使用

[検索を削除] オプションは、[GTV 検索] 画面をリセットし、すべての検索パラメータおよび/または選択した保存済みの検索を画面から消去します。

GTV Search
[Delete Search](#)
[Extract](#)
[Exit](#)

Choose Source: Active GTV Entries ▼

Hide Display Fields... ▲

Current Search: Test
 [Select Search](#)
[Edit Search](#)
[Copy Search to New](#)
[Close Search](#)

☐ Reload Result Grid on Refresh Only

用語と主要定義

このセクションでは、このドキュメントでよく使用される用語を定義して、すべての当事者が共通の語彙を使用するようにします。

システム用語	説明
カテゴリ	GTV 内でレポートをカタログ化する最も広いレベル。カテゴリは、左側の引き出し式ナビに置かれ、複数の関連付けられたビューがあります。
ビュー	GTV 内でレポートをカタログ化する中レベル。ビューは、GTV レポート画面で垂直方向に配置されており、複数の関連付けられたレポートがあります。
レポート	GTV 内のクライアントデータを表示するグラフ/グリッド。レポートは、GTV レポート画面で水平方向に配置されています。
フィルター	レポートに追加されたパラメータ。フィルターは、レポートの表示範囲を絞り込みます。
対象	2 つのレポートを接続する行為。

日付の用語	説明
YoY（前年比）	カレンダー一年の初めから前年の同じ月までで去年のデータと比べた現在のカレンダー一年データ。
YTD（年初来）	現在のカレンダー一年の 1 月に始まり今日の日付までの月ごとに示されたデータ。
FY（会計年度）	クライアントの会計報告期間（カレンダー一年とは異なる）。
-365（通年ビュー）	今日の日付から 365 日さかのぼった通年の情報。